

国立国語研究所学術情報リポジトリ

鹿児島市方言録音資料

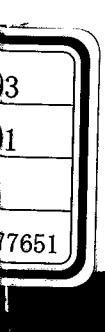
メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2020-10-09 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 国立国語研究所地方言語研究室 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.15084/00003021

方言録音資料シリーズ－1

鹿児島市方言録音資料

1965

国立国語研究所
方言語研究室編



記録者・編者

地方言語研究室

上村幸雄

"

徳川宗賢

もと 地方言語研究室

柴田武

現 東京外国语大学

記録者・協力者

鹿児島県地方研究員

上村孝二

鹿児島大学



国立国語研究所



100187765

まえがき

この資料は、鹿児島市方言の会話の録音をさらに文字になおして、それに標準語の対訳をつけたものである。

録音は、地方言語研究室のおこなっている「各地方言の共通語との対照的研究」の一部として1963年に鹿児島市内でおこなった。録音に協力して会話してくださったのは、鹿児島市の武元武男さん、大山宏さん、近藤旅庵さん、千早ミツさん、神村フデさん、川上サクさんの6人のかたである。ここにしるしてお礼をもうしあげる。わたしたちはこのかたがたに、なるべく自然な鹿児島弁でこちらが指定した話題について、ふたりずつの対話をしてくれるようにおねがいした。ここにおさめたのは、こうして録音したもの的一部、あわせてほぼ50分ほどのぶんである。録音テープは地方言語研究室に保管してあって、それから写しをとることができる。

地方言語研究室としては、うつりかわってゆく各地の方言をよい録音によって保存しておき、それを各地の研究者が研究資料として自由に利用できるようにする必要があるとかんがえている。これからも機会があれば、各地の研究者と協力して録音をすすめ、それを文字になおして印刷していきたい。録音の内容、録音の方法、表記の方法などについてはかんがえていかなければならぬことがたくさんあるが、この資料はそれをかんがえるための足がかりとしておこなった資料をまとめてみたものである。

なお、この仕事をすすめるにあたって、被調査者の選定、方言の記録、方言の分析などについて、国立国語研究所地方研究員・鹿児島大学教授上村孝二さんからひとかたならぬ協力と助言をいただいた。また、地方言語研究室研究補助員白沢宏枝が編集の仕事をてつだった。

1965年11月

国立国語研究所 地方言語研究室長

上 村 幸 雄

凡 例

1. 話し手はつぎのように数字によってしめした。奇数番は女、偶数番は男である。
 1. 千早ミツ氏(女) 1880年生
 2. 武元武男氏(男) 1900年生
 3. 神村フデ氏(女) 1912年生
 4. 大山 宏氏(男) 1903年生
 5. 川上サク氏(女) 1911年生
 6. 近藤旅庵氏(男) 1901年生
2. 本文は上段にローマ字母によって方言をしるし、下段に漢字ひらがなまじり文でその標準語訳(直訳調)をあげた。方言の表記はローマ字母により、音素表記にちかい音声表記とした。
3. [ʃ] [tʃ] [dʒ～ʒ] [ɸ] はそれぞれsj, tsj, zj, hj とするした。ただし、それらの音に [i] がつづく場合にはjをはぶいた。
例: tsja [tʃa] (茶) si [ʃi] (四)
4. 無声子音のあとにi, uが無声化あるいは脱落したばあいにはi, uををそれぞれj, wにかえた。
例: kjta [kjita] (来た) hwtoka [hutoka] (大きい)
5. 「はねる音」はすべてnでしるした。また、音節末の内破の [t] や [?], およびそれらの弱まり音は、ほかの「つまる音」とともにq でしるした。
6. 母音などがながいばあいには:(コロン)で、半長のばあいには。(ピリオド)でしるした。
7. 音節の切れ目をしめす必要があるばあいにはーをしるした。
例: otoqtsan-ja (オトツツアンヤ) nisj-eq (西駅)
8. 標準語的な会話の部分には(標)とするした。
9. 会話のよくききとれない部分、あまり意味のないあいづちや、いいさしは記録されていない。また音素的に意味のない音声的変異(たとえば [ʃe] [wo]), アクセント, イントネーションは記録されていない。したがってそれらについてしりたいばあいは直接録音テープにあたっていただきたい。

もくじ

略号	内容	話し手	ページ
A	桜島爆発でにげる話	2	1
B	主人をおくりだす	1~2	3
C	主人をむかえる	1~2	7
D	孫の誕生をいわう	1~2	14
E	子供をおこす (1)	2	19
F	初対面の世間話	3~4	19
G	おさない時のあそび	3~4	24
H	子供をおこす (2)	3	26
I	おくやみをのべる	3~4	26
J	路上の立話	3~4	27
K	人に伝言をたのむ	2~4	33
L	その伝言をつたえる	2~3	35
M	伝言の礼をのべる	3~4	41
N	旅行にさそう	2~3	42
O	「ひぐら」の行事	5~6	50
P	士族のくらし・町民のくらし	5~6	56

A

2 son heitaisa: tsi ieba na. omosj te koqga aqto
 その 兵隊さん といえば ね、おもしろい ことがあるんだ。

kon arate: hirazjon muhjkosan tsi hjton oijaqtato
 この 荒田に 平城の 息子さん という 人が おられたんだ。
 (地名) (人名)

hirazjo·don ahjkon minjkosa: jadon anjonandoto dosj goanga
 平城さん。 あそこの息子さん うちの 兄などと 友達 でしたが
 na soiga tannjamase: nigejaqtato. otoqtsan-ja
 ね、それが 谷山(地名)に 逃げなさったんだ。 お父さん や
 hirazjodonno ozi:sa:ja oqkasa: muhjkosa:mo si:ka: tsiq
 平城さんの お祖父さんや お母さん、息子さんも、あとから ついて。
 sohjta: nigeq mijaqta tokoiga tameimonno kjaasurejaqta
 そしたら 逃げて みなさった ところが 食べものを 忘れなさった

wake zja zi:sa:taqno anmai sodo.siq nigeq oq
 わけ だ。 祖父さんたちが あまり あわてて 逃げて いて。

muhjko: waja ne: iq tan modoqtsj utsin hara kondo tsj ta
 「息子よ お前は ね いったん 帰って うちの ほら こんど ついた
 moqnandoga aqde. moqja misoo moq ke tsi n soina:
 餅なんかが あるから、もちや 咲噺をもってこい」って。「うんそれなら
 kon inetegoo kare tsj inetegoo kaise: na hohj te ara
 この にない籠を 借りよう」って。 にない籠を 借りて ね、そしてあの人は
 tannjamaka: kon aratazui modoq kijaqta
 谷山から この 荒田まで 帰って 来なさった

wake hohjte. tswqkjaqta moqja misoja atsumeq o hosjte
 わけ(だ)。そして つきなさった 餅や 咲噺や 集めて ね、そして

kaneq katagetswken inetegoo karuqse: tsjo:do kon kamoiken
 かねて 抱きつけない にない籠を かついで ちょうど この 鳴池(地名)の

anohenni kijaqta toq zja tsimonsa. ima omansa heitaisan tsi
 あのへんに 来なさった 時 だ というんです。 いま、あなたが 兵隊さん と
 (聞き手)

(g)jan mon goande kangetsj tato
言われるものですから 思い出したんです。

heitaiga tomare qtsi ju:ta tsimonsa hai tsi tomajqata
兵隊が 「止まれ」 って 言ったというんですよ。「はい」と 止まりなさった

wake muhjkosa:
わけ、息子さんが。

waja: son inetegon nake· nai iretsjoqka qtsj ko· ju·ta mon
「お前はその にない龍の 中に 何を 入れているか」って こういった もの
ju·ta tsimonsa
いった というんですよ。

motsjto misode aimasj tsj juaqtato
「餅と 味噌で あります」って いっただんだ。

sjotsjuwa moqte oranka tsj
「焼酎は 持って いないか」って。

sjotsjuwa moqte orimasen tsjaq
「焼酎は 持って おりません」っていった。

moqtsjoq haq zjaga tsj
「持っているはず だが」って。

ija sjotsjuwa moqtsja orimasen
「いや 焼酎は 持っては おりません」

sohjtaja iqsjø·kenme mazime. oq ko. jutai sjtai siojaqta
そしたら、いっしょ うけんめい まじめに ね、こう 言ったり したり なさった
tokoe son heitaiga na: do:sj zjaqtato o:ta zjo·iq an
ところが、その 兵隊が ね、友だち だったのだ。 太田 良一って あの
otsjaqmon
横看者。

muhjko: tsi oi zja: tsi
「息子」 って 「おれ だ って。

u:ra waja: zjoiq zjaqtato ja tsjuqse: na: sokode warukata
「なんだ おまえは 良一 だったの か」と 言って ね、そこで 大笑いに
jaqta tsi muko:wa sjqtsjoqto heitaja.
なったんだって。 むこうは 知っていたんだ。兵隊は。

muhj koga joijo sjɔ:tsju. moqtsj oq... sa. tsju:gaqzidaina
息子が きっと 焼酎を 持っていると…そりゃ 中学時代には
sjotsjunondo sj zjaqtato inetegoo karuq kuqde e: an waroa
酒のみ友だち だったのさ。 にない籠を かついで 来るので「やああいつは
sjotsjuno ainake iretsjoqga tsi hoide sa: sjotsjocq tara
焼酎を あの中に 入れているぞ」って。 それでそれ、 焼酎を 持っていたら
banpei sinagara iqpe. nonmjaq tsumoi zjaqtato hoiga moqto
番兵 しながら 一杯 飲みなさる つもり だったのさ。 それが 餅と
misosjka motande sonna: wai ike tsi
味噌しか 持ってないので「それならおまえ行け」って。
zja naka qtsjte to:to tannjamase: hasiq iqkjaqta... imaden
「そうじゃない」といってとうとう 谷山に 走って 行かれた。 今でも
sojo warumonga na:
それを 笑いますが ね。

B

- 2 honna: mo itaq kuqde ne:
それなら もう 行って くるからね。
- 1 hai
はい。
- 2 kuqdon migaq aqdoga ne:
靴など 磨いて あるだろうね。
- 1 hai migeq goando
はい 磨いて ありますよ。
- 2 ne:nzju: waiga koqna: kuqnanda migakazi gondarake: sjtsjaqga
年中 お前と きたら 靴などは 磨かず ごみだらけにしてあるではないか。
- 1 kjowa migeq goando
きょうは 磨いて ありますよ。

- 2 n: kjowa tsiqta oja osu naqde ne:
うんきょうは 少しはわたしは遅くなるから ね。
- 1 e: mata enkaibaq gowasjka
ええ。 また 夏会でも ありますか。
- 2 nnja kjuwa kwatsjo:sa:to sodanga aqde tsiqto oso. narai
いいやきょうは 誓長さんと 相談が あるから ちょっと 遅く なるよ。
- 1 ne:ndzju katsjo:santoka nantoka kantoka juqse: osakebaqkai
年中 誓長さんとか なんとか かんとか 言って お酒ばっかり
non kotsu kangeq ozjando na: omansa:
飲むことを 考えて いらっしゃるのね、あなたは。
- 2 oja sjo.tsjuwa honnokotsja sukanto jaqdonne: soimo
わたしは 焼酎は 本当は 好きではないのだがね、 それも
tsutomengara sjkataga ne.to jo kora ne:
勤めの関係で 仕方が ないのだ よ、これはね。
- 1 soimo soide enkaikara suruqto okerarea josju goandon
それはそれとして 夏会から ずっと お席にこなればいい ですのに、
omansa:mo mata
あなたときたら また……
- 2 sogen waiga ju:gotsja ikannai ne: uwajaqno sjto
そう お前が 言うようには いかないよ。 ねえ、上役の 人たちと
tenonzjoreba wagabaqkai ho:taimodoq wake:mo ikasj sande:
いっしょにいれば わたしばかり はうって帰る わけにもいかないし三度に
iqdena: otswkemo sena na:nde waqa
一度は お付合いもしなければならないのだよお前。
- 1 uqno koqmo kangeqse: marekenna kodonno si ...
うちの ことも 考えて たまには 子どもたち……
- 2 uqno kotsja nenzju: uqno kotsja nenzju. kangetsjoqto:
うちの ことは 年中、 うちの ことは 年中 考えているのだ。
- 1 mo kodonno siga omansama iqden netekara okeransa o:
もう子どもたちが あなた いつでも 寝てからお帰になるじゃないの。
kodonga...
子どもが……

- 2 aja konmaega iqdo zjaqta gotsjaqga ne:
ああ この前が 一度 だった ようだが ね。
- 1 omansa: naiga zjaro:i ne: nzju zjaqte itsido zjanando tsi
あなた なにがとんでもない。年中 なのに 一度 だなどと
juqse:
言って。
- 2 oimo mo toq zjaqde oboennai sora
わたしももう年 だから 覚えてないよ、それは。
- 1 mo soina: sjkata. goahande kjo.wa sora omansa: odeaqtana:
もう それなら 仕方が ありませんから きょうは それなら あなた、おいでになつたら
kaerina kodonno si an naja tsjto omijageden koq ozjaq tamoq o:
帰りには 子供のたち に あのなにかすこし お土産でも 買つていらっしゃってくださいよ。
- 2 amejan suqno amebaqquraide e:dokai ne:
飴屋の 筋噺りの 飴なりと ぐらいでいいだろかね。
- 1 omansa:n amedoma nenzju goansa o naika hokan joka monno
あなたもう 飴などは 年中 ありますよ。 なにか 他の いい ものを
metateq okerarea josi goansa: o
見立てて お帰りになればいい でしょう よ。
- 2 nna: ma. kimuqganka koremoqdoma: kjudoma koq konna: waja
それならまあ 木目糞か 高麗餅ぐらいは きょうぐらいは 買つて 来ようよ 前。
- 1 doka sogen osijaq tamoq
どうか そう なさって ください。
- 1 tsjta hajo: okeraq na:
少しは 早く お帰りなさいよ。
- 2 kjudoma hajo: modoran nara
きょうぐらいは 早く かえらないといけない。
- 1 hai itaq osaizjanse
はい 行つていらっしゃい。
- 2 itaq kuqde
いって くるよ。
- 1 hai kegao sen goq na:
はい、怪我を しない ように ね。

- 2 aq soika: hara ahjkono tanao mihikeq me: oja ahjkon niki
 あっ、それからほら あそこの 棚を さがしてみろ。あれはあそこに
 kaqtsweo wasureta ne: iqtsjoqka miq miq kure: ne:
 書き付けを 忘れたよ ね。 はいっているか見てみてくれ よ。
- 1 naino kaqtswe na:
 なんの 書き付け ですか。
- 2 zjo:bukuroi iqzjoqta haq zjaga ne:
 状袋に はいっていたはず だが ね。
- 1 nna wa:ga agaqse: omihjkijarea josju goansa o:
 それなら自分であがって お見付けになれば いい でしようよ。
- 2 e: waigata iqko. oigatoo mihjkeq kureta kotsja naka
 えい、おまえは いっこう おれのを 見付けて くれた ことは ない
 jaq zja
 奴 だ。
- 1 omansa hiton naeta monna wakaran kote
 あなた 人の しまったものは わからないもの。
- 2 e: mo jaka wa.ga mihjkuq soina:
 えい、もういい。 自分で 見つける それなら。
- 1 ha: waga omihjkejaq tamonsj
 はい、自分で お見付けになってください。
- 2 mo: waigata oiga ju kotsu iqdomo kitā koqga naka jaq zja
 もう おまえは わしが言うことを 一度も 聞いたことが ない 奴 だ。
- 1 na:iga na:iga: omansa:mo
 なにが なにが、 あなたも。
- 2 aqta aqta: mo: waga mihjkuq kōgena mondoma
 あった、あった、もう。 自分で見つける、こんな ものぐらい。
- 1 sa: zibunno kotsja zibunde senkote zibunno kotsja
 そりや 自分の ことは 自分で しなくては 自分の 事は
 zibunde sjte ataiga si agega naq kota si aguqdon mo
 自分で して、わたしがして あげられる ことはしてあげるけれど。もう
 kodonno sjtsukemo dekemohando: sogen omansa: na:imo
 子どもの 紫けも できませんよ。 そんなに あなた なにも

kaimo waga sezi oqse: hjtobaqkai tajq oqtatsi dekun monna
かにも自分でしないでいて、人ばかり 頼って いたってできるものですか。

2 soju. suqtoga okata tsju: mon zja a: mo: zikanga osu
それを するのが 妻 というもの だ。 ああもう時間が 遅く
naqde mo: deq kuqde なるからもう行ってくるよ。

1 ha:i itaq osaizjanse
はい、行つていらっしゃい。

2 kjua jaqpa osu naqdo nan tsjten
きょうはやっぱり遅くなるぞ、なんといつでも。

1 sa: ikenden osianse: o mo si:han na o:
それならどうにでもなさいませよ。もう知りません よ。

○

2 tsj mo:q kj ta do: akenka:
(唄) って。帰って きた ぞ。開けないか。

1 hai
はい。

2 konnja jokurotsjorande ne:
今夜は 酔っていないから ね。

1 hai okaennasai akemosjtado
はい、お帰りなさい。開けましたよ。

2 n:
うん。

1 hai
はい。

2 e: mina kodonnu siwa netaka
ええみんな 子供たちは 寝たか。

- 1 hai mo jasunmosjta
　　はいもう休みました。
- 2 minna okie: tsjue okie: tsj
　　皆　　起きろ　と言え起きろ　と。
- 1 mo omansa: mo asjta gaqko:ga goansa:o sogen ...
　　もうあなた　もう、あした学校が　ありますよ。　そんなに……
- 2 kimuqgan-ja: koremoqnando koq kjtade okie ima kue: tsj
　　木目羹や　　高麗餅など　貰って来たから、起きろいま　食え　って。
- 1 sonna murina koto ju:tatsi omansa:mo asjta gaqkoi deranna:
　　そんな無理な　ことを言つたってあなたも、あした学校へ　出なければ
narante imaka: okosjte sogenna monno tamorasjte iqmhohande
ならないのにいまから　起こして　そんな　物を　食べさせて　いけませんから
asjtano asade josi goansa o ...
　　あしたの　朝で　よろしいです　よ……。
- 2 sogenna koqga jaqsjen nai
　　そんな　ことが　いけないんだ。
- 1 i:ja
　　いいえ。
- 2 ima oiga kwasuqde. okos... okosje:
　　いまおれが食わせるから。おこ…　起こせ。
- 1 i:ja kjowa okosja na:hando
　　いいえ、きょうは起こしてはいけません。
- 2 e: so:ja jo:sj soena: mo: wailo hwtaide wake toqno
　　ああそうか。　よし。　それなら　もう　お前と　二人で　若い　時の
hanahjdon kataq asubokai ne:
　　話でも　語って　遊はうか　ね。
- 1 do:n omansa:mo okasjunnaka
　　でも　あなたも　みっともない。
- 2 okasjunnaka tsi daimo kjtsja oija:nga
　　みっともない　って　誰も　聞いてはいないだろうに。
- 1 n.damo (n:da mo sitan) daimo kjtsjoran tsjtenka:
　　あきれたもう知らない。　誰も　聞いてはいないといったって

- omansamo daika mitsjogka si:mohan na o: naio okataijaqto
あなた だれか 見ているか しりません よ。 なにを お話しになるの
gowahjka
ですか。
- 2 ma: wai to gozenken banno hanahj zjaqten jokadon sonta anmai
まあ おまえと 嫁入りの 晩の 話 だって いいけれど そんなのはあんまり
katainiki jai ne: ikura tosJ toqten
話しにくい よ ね、 いくら 年を 取っても。
- 1 hai se:n goando naio okataijaqto gowahjka mo hajo:
はい、 そうでございますよ。 なにを お話しになるの ですか。 もう 早く
jasumjaq ó mo: jokuroq osaijande
お休みなさいよ。 もう 酔っぱらって いらっしゃるから。
- 2 n: a: sogen ieba noqdonka: moro:ta osjo:tsju:ga ahjke tsiqto
うん、 ああ そう いえば 乃木さんからもらつた お焼酎が あそこに ちょっと
nokoqzjoqta haq zjaga
残っていた はず だが。
- 1 hai
はい。
- 2 aito ne: siokaraga aqtsuroga katsuon siokaraga tsjqto
あれと ね、 塩辛が あっただろうが。 酸の 塩辛が すこし
nokoq oqta haq zjai ma tsiqto nomaseq mijakna
残っていた はず だ。 もう すこし 飲ませて 見ないか。
- 1 ma:da onomijaqto gowahjka
まだ お飲みになるの ですか。
- 2 ma tsiqto nomea neqde
もう すこし 飲めば 寝るよ。
- 1 mo: jo:si goansa o sosjko nonzjopse: mata ahjtanbanden
もう いい でしょ、 それだけ 飲んでいて。 また あすの晩でも
agareba jo:si goansa o
あがれば いい でしょ。
- 2 nnja honnokote neqga sohjko kurozjokade hjtoq nomea mo
いや ほんとうに 寝るよ。 それだけ 黒ヂョカで ひとつ 飲めば もう

neqde siokarato kurozjoka iqpe. nomea konnja mo neqde
寝るから。 塩辛と 黒ヂヨカ いっぱい 飲めば今夜(は)もう寝るから。

e: joka jaq zjaqde honni omaja: mukahjkara beqpin
ええ,いい 奴 だから。 はんとうにお前は 昔から 別嬪

zjaqtaga oi: sjotsju nomasuq koqdakea kora mo kansin zja
だったがおれに 焼酎を 飲ませることだけは これはもう 感心 だ

ne: soide

ね。 それで……

1 sogen homeq morawasjten jo:si goande
そんなにほめてもらわなくとも いい ですから。

2 a nnja homuqtoja nega waiga honnokote ne sokodakea kansin
あ,いや 覆めるのではないが お前(に)ほんとに ね そこだけは 感心
sjtsjorai hoide konnja ma nomaseq me.
しているよ。 それで 今夜は まあ飲ませて みろ。

1 omansa:mo sogen omomi ... sogen zumbai jokuroq ozjaqte
あなたはもうそんなにお飲み …,そんなにたいへん 酔って いらっしゃって
mada ...
まだ……

2 doke. jokuro:tsjoqka oja. tsjqtosqton sjotsjude
なにを 酔っているか。 おれは ちょっとやそっとの 焼酎で
jokuro jaqzja naka sjotsju:nandode sono jokuro:tsja ikan
酔う 奴では ない。 焼酎なんかで その, 酔っては いかん。

1 soina tsi:qto agemonde na:
それならすこし 上げますからね。

2 n tsi:q tode jokaga n tsiq tode joka
うんすこしで いいよ。 うん すこしでいいよ。

1 siokaramo gowahjka
塩辛も ですか。

2 siokara n: n:
塩辛, うん うん。

1 hai
はい。

- 2 kora:
これは。
- 1 hai agemonde na: mesjagaimose
はい 上げますからね，お飲みなさい。
- 2 aqtaiga soke tsjanto ja:qtsjoise: kaketsjoq tsiga wariga
あるんだが，そこにちゃんとやっていて 隠しているのが 悲いんだ。
- ll. no ...
うん.....
- 1 kaketsjoija simohando
隠していは しませんよ。
- 2 honni:
ほんとに。
- 1 meqsjagemose
お飲みなさい。
- 2 n sora: itadakanna:
うん，それはいただかねば。
- 1 hai
はい。
- 2 n: jaqpai sjotsju zjarai me: anane: oiga kjowa ne: do.sjto
うん，やっぱり 焼酎 だなあ。 あのね，おれが きょうはね，友だちと
kataikatai jaqtato jo: waigaadono okatamo wake toka joka
おしゃべりしたんだったがね，お前のところの女房も 若い 時は いい
ogozjo jaqtsurodon oigaadontomo joka ogozjo jaqta tsj ko:
娘 だったろうけれど，おれのところのもいい 娘 だったって。 こう
juq ne. don oigaadon okatan ho:ga modoqta toka ne sjotsjuo
いってね，でもおれのところの女房の方が (家に帰った 時は) ね 焼酎を
nomase qtsi ieба nomasuq tokoiga mata e wai tsi waigadonta
飲ませろ と 言えば 飲ませる ところが，また いいわいと，お前のところは
anmai nomasen tsi hanasi zjaqtaga jadon okata: sjotsjuo
あんまり飲ませないという話 だったが，家の 女房は 焼酎を
nomasuq tokoidakewa korewa ju. deketa onago zjarai tsju:
飲ませる ところだけは これは よく できた 女 たわい といって

kataikatai jo
おしゃべりしたんだよ。

- 1 mo sogen kotsu. omansa:mo waga okatan koqnando homuqto
もうそんなことを、あなたも 自分の女房の 事など ほめると
hjtoga waromondo
人が 笑いますよ。
- 2 warudokai ne:
笑うだろうか ね。
- 1 waruto omansa:mo:
笑いますよ、あなたもう。
- 2 sora mo:
それはもう（そうだが）…
- 1 okasjka
変ですよ。
- 2 waga okatan kotsu katan monzja ne: ne: soina:
……… 自分の女房の ことを 話す ものではない ね、それなら。
- 1 ha: soimo beqpin zjaqtoka nantoka kantoka sonna kotsu.
はい それも 別嬪 だとか なんとか かんとか そんな ことを
ju:to hjtoga waromondo omansa: hanankega naga:ka tsi
言うと 人が 笑いますよ、あなた 鼻の毛が 長い って。
- 2 waru.ka ne: e: hanankega nage: tsjutoka hanankega nage:
笑うか ね。 鼻の毛が 長い というときは 鼻の毛が 長い
tsjuta toka a ikanto zja ne: ara:
といった ときは いけないんだ ね、あれは。
- 1 sora: iqmhant: omansa:mo tsjtoa omansa. joka tsjohjde
それは いけませんよ、あなたも。 ちょっとは あなた いい 調子で
utadoma uteja: ... a: oharabuhjdon utoqse: sohjte
歌でも 歌いなさい… … 小原節でも 歌って そして
ojasumijanse hajo na:
お休みなさい、早く。 ね。
- 2 tsi jo ne:
(唄) って ね。

- 1 hai
はい。
- 2 soika: naika jaqtaga jo:
それから なにか だったが ね。
- 1 maruni
「丸に」
- 2 (m)aruni ija soijo wasurejoqto ikando
「丸に」 いや それだ。 忘れていたら いかんぞ。
- 1 zju.nozino maruni
「十の字の，丸に」
- 2 tsi ju:to jaqdo:ga
(唄) と いうん だろうが。
- 1 hai joi joi joijasaqto
はい (囃)
- 2 e sogen iwanna ikanto tsj ju.tono arai ne:
そう 言わないといかんぞ。 (唄) と いうのが あるよね。
- 1 mo: juu goahanka ojasumijanse hajo
もういいではありませんか。お休みなさい，早く。
- 2 ma tsiq ... ma: tsi.qto nokooqtsjoranka sjotsjuwa
もうち もう ちょっと 残っていないか，焼酎は。
- 1 i:ja mo gowahan
いいえもうありません。
- 2 mo: ne.qga mo: soina: tsintsin nerokai ne:
もう ねるから。 もう それなら ほつぼつ 寝ようかね。
- 1 haq mo ojasumijaq tamoq
はい もう お休みになってください。

- 2 kora kjudoma: joka ohijoi gowasjta na:
これは今日などは いい おひより でした ね。
- 1 aqdeq joka otenkjsa: gozas
ほんとにいい おてんき です。
- 2 kiqjaemonse.ba omansaadomo: ohaqmohjkosa:o onmarejaqta
伺いますと あなたのところでも お初孫さまが お生まれになった
(息子と声を譲る)
tsi omedete koq gowasjta
と おめでたいこと でした。
- 1 aigato mosja.gemo:s mo: nagaikoto na: iqko magoga
ありがとうございます。 もう 長いこと ね いっこう孫が
deken mon goande. ma hajo: nmaretana: jokaro:ga qtsjuq
出来ないもの ですから、まあ 早く 生まれたら、いいだろうに といってね、
maqtsjoio SJ taja na: jaqto nmaremosjtaga o: hai
待っておりましたら ね、やっと生まれましたが ね、はい。
- 2 ohwtisa:tomo ogenkina koq ozjando
お二人さんとも お元気な こと でしょ うね。
- 1 ha: genkina koq goando: ha:
はい 元気な こと です、 はい。
- 2 sora naijoqka keqko.na koq ozjanga
それは なにより 結構な こと ですね。
- 1 otsitsimo na: takwsan demo:sjto
お乳も ね たくさん出ますのよ。
- 2 eq sora: sosjte ...
えっ、それは。 そして。
- 1 otokonko gozasjta: o
男の子 でした よ。
- 2 sora: jo.sju. ozjasjtaga
それは よう ございましたね。

- 1 soide mo: na: ma doqtsidemo na: jokato goandon jaqpa
それでもう ね，ま どっちでも ね いいの ですが，やっぱり
otokonko tsi ieba
男の子 と 言えば。
- 2 n: so: minna soen jumonde na: sorea omedete koq gozasjta.
ええそう 皆 そう 言いますからね。 それはおめでたいこと でした。
- 1 o: minnasa: jorokonse: tamosj ta. o
みなさま 喜んで くださいましたよ。
- 2 e: sora: jo gazasjtaga
それはようございましたね。
- 1 omansa:jadowa
あなたのお宅は。
- 2 ataigaada ma iqtoka goanso mada kotohjno sigwaq keqkonno
私の家は もうしばらくはあります。まだ 今年の 四月 結婚を
sjtabaqkai gozande gozenkeo sjtabaqkai gozande
したばかり です。 婚礼を したばかり です。
- 1 a: so: osaiahjka. a mata sonoutsi sora na:
あ そう ですか。 あ また そのうちにそれはね。
- 2 nmaremoso
生まれましょ。
- 1 hai mago tsjua na: kawai mon goando
はい。 孫 というのはね 可愛い もの です。
- 2 gozandoga na:
そうでしょう ねえ。
- 1 hai mo zibunno komo kawai koq goandon na. jaqpai mago
はい。 もう 自分の 子も 可愛い こと ですが ね，やはり 孫
tsjua mata jaqpai kawai mon goansa o na:
というのはまたやっぱり 可愛い もの です よね。
- 2 zjaq tsi sosjtena. ataiga hahaojai nenzju: atai
そうです。 そしてね，わたしの 母親に 年中 私は
monkuo ju:oqtato
文句を 言っていたの。

- 1 hai
はい。
- 2 son magoden na: waga muskoga magojoqka: waga muqmega magon
その孫でも ね、自分の息子の孫よりも 自分の娘の孫の
hoga moze tsi mon zjaq tsj kogen hahoga juosjta na:gote
方が 可愛いっていうものだって こう 母親がいっていました。なぜ
sogen zjarokai waga muskon untoga wagaado: tsu.qte jaqde
そう だろうか、自分の息子が生むのが自分の家をつぐのだから
soiga muzo nakaja naran tsi atai ju.tato. hoika: sora:
それが 可愛くなければならぬと 私に いうのさ。 それから それは
soi zjaqdon zikutsja na: jaqpa waga muqmen kodonga
そうだけれど 理屈は ね、やはり自分の娘の子どもが
mozega o tsi hahoga ju: mon gowasjta hoide atahjga
可愛いのだと 母親が 言うものでした。 それでわたしの
anjoga kojoqka na. anega koga mozogarare osjtaga waga
兄の 子よりかね、姉の 子が 可愛がられていましたが、自分の
muqmen koga moze mon goansokai na:
娘の 子が 可愛いものでしょかね。

- 1 sa: ikena
さあ どんなものでしよう。
- 2 omansa:daq
あなたのうち(の場合)は。
- 1 ataimo jaqpai doqtsimo kawai moze goando
わたしもやっぱり、どちらも 可愛いですよ。
- 2 soiga honno koq goandon na:
それが ほんとのこと ですが ね。
- 1 ma: doqtsimo moze kotsja moze goandonka: sora muskono
まあ どちらも 可愛いことは 可愛いですが それは息子の
n: magoa mata sono ato: torana naranto goansa o na:
孫は また その跡を とらねば ならないのです よね。
- 2 naranto goande na:
ならないのですからね。

- 1 demo jaqpai sono kawai: kota doqtsimo moze goando:
でも やはり その かわいいことは どちらも 可愛いですよ。
(標準語)
- 2 don waga sobe oq hjtoga mozete aro:
でも 自分のそばにいる人が 可愛いのだろう。
- 1 a: so:
ああそう。
- 2 sogen naqto na:
そう なるの さ。
- 1 ha:i
はい。
- 2 doqtsiga qtsi ju kubetsja goahanto: na:
どっちが と いう 区別は ありませんのよね。
- 1 seja jaqpai sono: sobani ite sodateta magono ho:ga ne: jaqpa
それはやっぱり その そばにいて 嫁 育てた 孫の方が (嫁) やっぱり
mozo goasjto.
可愛いですよ。
- 2 bonnoga tsiqto na:
煩惱が つくのよ ね(情が移るのね)。
- 2 sogenna koqka: kijqoqto goanso na:
そんな ことから 来ているのでしょうか。
- 1 goanso
そうでしょう。
- 2 mo: nanzjai kora: oiwai tsi aguq mommo goahandon okataga koi
もう なにも これは、お祝 って あげる ものも ありませんが 女房が これを
moq ike tsjqse:
持つていって。
- 1 nda mo:
あら まあ。
- 2 okoqgomeo moq kimo:sjtade do:ka
オコシゴメ (乾糸)をもって来ましたからどうぞ。
- 1 korea ma: aigato mo:sjagemosj na:
それは まあ ありがとうございました ね。

- 1 ma honni omuqkasi koq goans na: jorokoq koq goanso
まほんとにおかたい こと です ね。 喜ぶ こと でしょう。
- arigato goasjta honni
ありがとうございます、ほんとに。
- 2 konta budookosj tsi an an jarasi aqtsin ho: goande do:ka
これは、ブドーオコシというあの、あの柔い あれの 方 ですから どうか
(はじけ米のオコシ)
osanninse:mo oagejaq tamonsj
産婦さんへも さしあげてください。
- 1 hai sanpuninga na. jorokoqmosto: aigato gozasjta
はい。産婦が ね。 よろこびますよ。 ありがとうございます
- o: omutswkasi koq gozasj ta
よ。 おかたい こと でした。
- 2 sonna: ateja mahjtoq kjua. juiga goande mo osanninsaemo
それでは 私は もうひとつ今日は用事がありますからもうお産婦さんにも
ogosannimo eagezi modonde doka jorosju
お子さんにもお会いせずに帰りますからどうかよろしく。
- 1 hai arigato mo:sjagemo(s)
はい ありがとうございます。
- 2 jorosi: ...
よろしく……
- 1 ano: do:ka jorosjku ominase: mo:siageq kudasaq arigato
あの どうか よろしく 皆様に 申しあげて ください。 ありがとうございます
mosiagemosjta
ございました。
- 2 hai soizja gomenkudasai
はい それでは 関免ください。
- 1 mata do:zo osaizjaq kudasai
また どうぞ いらっしゃってください。
- 2 aigato gozasjta
ありがとうございます。

E

2 kora koraq mo, ke:swke okiranka nanzi zjaq tsi
 こら こら もう 啓助 起きないか。 何時 だ と
 omotsjoqka okiranka kora okire okire me:niq oiga
 思っているか。 起きないか こら。 起きろ。 起きろ。 毎日 おれが
 okoqta toq okiota koqga nega mo. okiranka mo. sj ton jadon
 起こした時 起きた ことがないぞ。 もう 起きないか。 もう よその 家の
 siwa minna hara gaqko.i dejadqdo: hajo okiranka nando
 人は みんな ほら 学校に 出なさるぞ。 早く 起きないか。 何度
 oke:ten okiranto aga banmo soide hajo nero tsi ju:doga
 起こしても起きないのだが。 晩も それで 早く 寝ろ と いうだろうが。
 banna hajo: neq asa hajo: okiqtoga jokato jaqdon waidongata
 晩は 早く 寝て 朝 早く 起きるのが いいのであるのに,お前たちのは
 banna iqzuidonno okiqtosjoise: asa: iqzuidonno netsjoqto
 晩は いつまでも 起きていて 朝は いつまでも 寝ている
 jaga okie okie mo: oiga too kanzuqtozuino utsi.
 んだが。 起きろ, 起きろ。 もう おれが 十 数えるまでの うちに
 okiranto hwtonnu hjqpaqdo ne: kanzuqdo ne: iq ni: san siq
 起きないと, 蒲団を 引っぱぐぞ。 数えるぞ。 一, 二, 三, 四,
 goq e: mo hjqpage sara:(sora) okie.
 五。 ええもう引っぱげ。 そら 起きろ。

F

3 haqmeq oagemosjta
 初めて お会いしました。

- 4 kora honni ...
これは ほんとに
- 3 do:ka ma jorosu otanomosjagemonde
どうか ま よろしく お願い申しあげますよ。
- 4 jorosju do:zo koqtsjkoso mo do:mo e: gobure. goandon
よろしく どうぞ こっちこそ もう、どうぞ。 えー、失礼 ですが
omansa: kagosiman nmare goaska
あなたは 鹿児島の 生まれですか。
- 3 hai
ええ。
- 4 e: kagosima: doko goas
ほう、鹿児島は どちら です。
- 3 ima honsekja: nanrinzi goasjto o
いま 本籍は 南林寺 ですの よ。
- 4 he: nanrinzi na:
ほう、南林寺 ですか。
- 3 hai moton an hakaban atoo seirio siqse:
ええ。 元の あの 墓場の あとを 整理を して、
- 4 he:
へえ。
- 3 siga haraisageta asko goasjto
市が 払い下げた あそこ です。
- 4 hoqto an: daitsjwsa:n ...
すると あの 大中さま(松原神社)の…
- 3 hai daitsjwsan sjtan ho:
ええ 大中さまの 下の 方。
- 4 he: mo ano henga hara gaqtsui mo mukaqno hu:ga zenzen
ほう。 もうあの 辺が ほら まったくもう 昔の ふうが 全然
nosjte na:
なくて ねえ。
- 3 hai
ええ。

- 4 ma kondon nan tsimoska na: sjukaisei tsimoska aide
ま 今度の 何 と言いますかねえ, 市区改正 と言いますか,あれで
atahandomo son kaetsio ginzani moromosjte na: soika:
わたしたちも その, 換地を 銀座に もらいましてねえ。 それから
jadon anjoga oja mo agen tokoizja kurasja dekende doqka hokan
うちの 兄が おれはもうあんな所では 暮らすことはできないからどこかほかの
tokoi naorannja tsju wakede sosto mata kanzjamatsi: kaetsio
所に 変わらなくてはというわけで, そそと また 加治屋町に 換地を
kaeq moromosjte na:
換えてもらいまして ねえ。
- 3 e: gozasjtaka
ほう そうでございましたか。
- 4 son sodaqga sodaq zjaq mon goande
その, 育ちが 育ち だ ものですから。
- 3 atahandomo moto an taken tsjo:do nisj-eqno maen hwtoka toi
わたしたちも もとあの 武町の ちょうど 西駅の 前の 大きな通りに
oqtato goandon na:
いたの ですけど ねえ。
- 4 e: mo: ...
ほう, もう ...
- 3 askon sino tsio haraisagega aq tsjuqse:
あそこの市の 土地を 払い下げが あるといって ...
- 4 e: e:
ほうほう。
- 3 ... ma zibunno totsio kota hoga jokaro tsjqse: ...
...まあ自分の 土地を 買った方が よかろう と言って ...
- 4 e:
ほう。
- 3 naoikata goasjtato
引っこしたのでしたよ。
- 4 ma (atasidondoga) ko: mada sodaqta koroa mo: maqto ko: busjto
ま(わたしたちが) こう, まだ 育った ころは, もう 町と こう 武士と

- ko: ... qto ko: wakaretsjoise: na: gaqtsu mo: tokuni jadon
こう ... と こう 分かれていて ねえ, まったくもう どくに (櫻)うちの
ojaqnandoga...
おやじなんかが ...
- 3 hoqto gaqko a sjo:gaqko a doko ozjasjtaka
そうすると学校は 小学校は どこで いらっしゃいましたか。
- 4 sjogaqko a daijamasjo:gaqko goasjta
小学校は ダイヤマ(?)小学校 でした。
- 3 e: atahanda matsubara goandeja na:
ほう,わたしたちは松原小学校 ですので ねえ。
- 4 goanso. na:
そうでしょうねえ。
- 3 hai
ええ。
- 4 saisjo tsju kjo.inga oqta haq goandon sjqtsjoijahanka na:
税所 という 教員が いた はずですが 御存知ではありませんかね。
- 3 i:ja
いいえ。
- 4 onagon kjoinga
女の 教員が。
- 3 masumiqsensei tsjqse: imadani oijaq hjtonara nago goandon
益満先生 といって いまだに おられる人なら 長い ですけれど
na:
ねえ。
- 4 a: a: masumiqsensei na:
ああああ益満先生です ね。
- 3 hai naga:ka senseino na:
ええ, 長くいる 先生が ね。
- 4 hai
ええ。
- 4 aiga atahandoga jo:tsienni iqtoq kiq moroq osjtato
彼女が わたしたちの 幼稚園に しばらく来て もらっていたんです。

- 3 ha: so:na
はあ そうですか。
- 4 hai
ええ。
- 3 ainara mo: oiga muqmenko a mada oq taka tsiqse: na:
あの人ならもうわたしの女の子は まだ いたか といって ねえ,
- 4 e: e: e:
ほう, ほう。
- 3 ima zjaqten densjan nakade oeba kon huq taka monne tswkamaeq
今 でも 電車の 中で 会えばこの 大きい 者を つかまえて
atama nadejando:
頭を お撫でになりますよ。(笑)
- 4 hoide ma sora n: jadon ojaq tsjuga mezurasi: senkoqde na: n:
それで まあ それは、 うちの おやじ というのが珍らしい 仙骨で ねえ
sjkamo son sjotsjunonno jamaimohoide kora ma: wake. koro
しかも (觸)その, 烧酎飲みの くだ巻きやで, こりゃまあ 若い ころ
tokjoi itaqse: tokjode aqze benkjo. sjte n: hjsamiqko:n
東京に 行って 東京で うんと 勉強 して 島津久光公の
bjo:kin toq sono kanbjo:ni koqtsi modoq kimosjte na:
病気の とき, その 看病に こっちに 帰って 来まして ねえ,
- 3 hae:
ほう。
- 4 soi:kara ma: hjsamiqko.n n: senseikaku tsju wakede
それから まあ 久光公の 先生格 という わけで
- 3 ha: soi ozjaska
はあ そうでいらっしゃいますか。
- 4 hoide ma: sogeno koq zjaqta mon goande na: kaqko a jakamasju
それで まあ そんな ことだった もの ですから ねえ, かっこうは やかましく
(みなり)
iwaruisi benkjoa saseraruisi koqtsia ma soa son benkjon hoa
言われるし, 勉強はさせられるし, こっちはまあそりやその, 勉強の 方は
zen:zen (笑)
全然 (にが手で ...)

3 mukahjno buke goandea na: sora mo:
昔の 武家 ですから ねえ，そりやもう…

G

(司会者) どんな遊びをして…

4 e: wagataqno otanuq tsu:ga: ko: tsinke: tokja: ko: otokon
ええ，皆さん が お尋ね と いう こと だ が あ の， 小さい とき は あ の， 男 の
aswqto onagon aswqtoga mo: kora haqkii wakaretsjoqse: na:
遊びと 女の 遊び と が もう こ れ は は っ き り 分かれ て い て ねえ。

3 sogen gozasjta
そう で ござ い ま し た。

4 ha: soide: omansatatsja: ikena kotsu siq asoq ozjasjta
は あ。 そ れ で あ な た た ち は ど ん な こ と を し て 遊 ぶ で お い で し た か。

3 na:tobu siqse: asoq osjtato na:
繩 と び を し て 遊 ぶ で い ま し た の で よ。

4 e: nawatoq na:
ほ う， 繩 と び で す ん。

3 ha: iqdan nidannu siqse: na:
ええ， 一 段 二 段 を し て ねえ。

4 an hanetsuqnando tsjua mo aja: ...
あ の 羽 つき な ど と い う も の は も う あ れ は ……

3 aja mo haje hanaq goandeja na:
あ れ は も う ず つ と じ ま 前 の 話 で す か ら ねえ。

4 n:
う ん。

3 ma sjo:gwaqdoma siq osjtadon na:
ま 正 月 ぐ ら い は し て い ま し た け ど ねえ。

- 4 n:
うん。
- 3 gaqkodena joqpodo an simohangasjta
学校では、よっぽど、あの、しませんでした。
- 4 e: atahandoga koroa tsinke: koroa e: hamanage giqtsjo ...
ほう。わたしたちの ころは、小さい ころは、ええ ハマ投げ ギッチョー
(輪投げ) (棒投げ)
- 3 ha: mada son atahandoga korozuja giqtsjoga goasjtai na:
ええ。まだ その、わたしたちの ころまでは ギッチョーが ありましたよねえ。
- 4 goasjtaga na
ありましたねえ。
- 3 hai
ええ。
- 4 atahandomo jaqoqtato goande
わたしたちも やっていたの ですから。
- 3 hai
ええ。
- 4 hai ma hamanageto giqtsjoguraino mon gowasjtsuro na:
ええ。 ま ハマ投げと ギッチョーぐらいの もの でしたでしょう ねえ。
soika: ma: gaqkon hen(ni) deta tokja: hoitswqkon zjaqtoka
それから まあ、学校の辺に出た(学校に上がった)ときは ホイツッコン(?) だとか
a: i:kon zjaqtoka tsju jona e: asuqga ai mon goasjtaga na:
ええ、イーコン だとか、 というような えー、遊びが あるもの でしたか ねえ。
(陣地とりの一種)
- 3 otokon sinja na:
男の 人たちにはねえ。
- 4 son jaqpai sjade ko: minna sju:dantekini jai(q) oqta mon
その、やっぱり 舎で こう、みんな 集団的に やっていた もの
goande na: jaraserareoqtato sora na: ...
ですから ねえ やらせられていたのです それは ねえ。
- 3 mukasjno sja: jakamasi mon goasjtadeja na:
昔の 舎は やかましい もの でしたから ねえ。
- 4 soja jakamasi goasjtade na:
それは やかましかったですから ねえ。

3 iman kodonno gotsja goahande
いまの 子供の ようではありませんから。

H

3 hajo okiranka kora nai sioqto jo hajo okiranna:
早く 起きないか こら。 何 して る の。 早く 起きなく ては。
wagakoq zjado sa.
自分のこと だぞ、さあ。

I

3 kontsjara gozasjta kon maja: mo: omansaada obaqsä:ga
こんにちは。 この 前は もう お宅は おばあさんが
tsumaran koqde sabisi koq goando na: mo:
つまらない ことで さびしい こと でしょうねえ、もう。

4 osewai naiagemosjta
お世話になりました。

3 iqko: mo: asubi.mo agaiagemohanzi kora do.ka ma :...
いやこう もう 遊びにも 伺いませんで、これは どうか ま :...

4 iroiro osewai naiagemosjta
いろいろ お世話に なりました。

3 ogoisa: iken aijaqtato gozasjtaka na:
お子さんは どんなでいらしたの でございましたかねえ。

4 a: mo: nage koq netsjoq netsjoise: ... jaqpai munejan
ああもう 長い こと 寝ていて、寝ていて ... やっぱり 肺病

- goasjtsuro na:
だったんでしょうね。
- 3 gozasjtaka
そうでいらっしゃいましたか。
- 4 a: nago goasjtade mo:
ああ、長う ございましたからもう。
- 3 ae: sora mo: nai gozasjta na: seqkaq joka bjoinni ireq
はああ、それはもう 何 でございましたねえ。 せっかく いい 病院に 入れて
ageasjtatoni mo: omo koqga kanumohanzi na: gosimpai
おあげになつたのにもう思う ことが かないませんで ねえ、御心配で
gozasjtaro.
ございましたでしょう。
- 4 aigato gowas ma seizen iroiro koa minna minnase: gome.waq
ありがとうございます。ま 生前 いろいろ これは 皆、 みんなに 御迷惑を
kaketsj ma minna ju siq tamosjtade aimo ma: joka tokoi
かけて、 ま みんな よくして 下さつたので、 あれも まあ いい 所へ
igmondode
行きますでしょうよ。
- 3 ma oqkasanno na: gaqtsui naqkjandoga
ま おかあさんが ねえ、 とっても お立きになるでしょうね。
- 4 ara kanmurasanzja gowahanka:
おや、 神村さんじゃ ありませんか。
- 3 hai ara kinowa mo ojaqtosa: zjasjtaro na.
はい、 あら きのうは もう お疲れさま でしたでしょうね。
- 4 kinowa kinowa hontoi ojaqto goasjtsuro na. naren kotsju ...
きのうは きのうは ほんとに お疲れでしたでしょうね。 慣れない ことを ...

- 3 gaqtsui nanzjai kataiga na:hanzi na. agenna koq tsuja
すっかり なんにも 話しが できませぬねえ。あんな ことって
goahangasjta na:
ありませんでしたねえ。
- 4 koja ma: soqsena mon goasjta na:
これはまあ 変わった こと でした ねえ。
- 3 hai
ええ。
- 4 nakanaka ko: kaneq sen kotsu nme kotsu jaqpai iwanja
なかなか こう ふだん しないことを うまいことを やっぱり 言わなければ
sumansi na:
すまないしねえ。
- 3 hai
ええ。
- 4 nakanaka tsjogno wari mon goasjta ara: na:
なかなか 調子の 悪い もの でした、あれは ねえ。
- 3 haqmeq oagezjasjtatoo omansa. katarana na:han koqde na:
はじめてお会いしたのにあなた、 話さなければなりませんことで ねえ。
ko:ra mo kosjko katariniki kotsja goahan na:
これはもう これだけ 話しにくい ことは ありませんねえ。
- 4 gowasjtaga mo: ataimo mo. seqkomosjta gaqtsui
そうでしたよ。 もう わたしも もう 落ちつきませんでした、すっかり。
- 3 gaqtsui mo modoq oqse. kanmurasenseii jamaimohoi goasjtaga
まったく もう 帰って来てから 上村先生に 文句たらたら でしたよ。
aen tokoi jaijaqta tsjqse. iken kataro. tsjqse: kataijoga
「あんなところにお遣りになったって どんなに話そう としたって 話しようが
gowahanga tsjqse: takemoqdonno ozisanga omansa: wagaa
ありませんよ」って。 武元さんの おじさんが あなた、 わたしは
- bintahage zja. bintahage zja tsiqse: joka mukodonno sewao
はげ頭 だ、 はげ頭 だ といって いい むこさんの 世話を
- sugde tsjaq mon goande. itaq mita tokoiga omansa: mo: ...
するから と言われるものですから 行ってみた ところが あなた、 もう

- 4 joka nise goasjtsuroga
美青年 でしたでしょう。
- 3 ha:a joka nisemo joka nise kenna koq tsiga an monna
ええええ。 美青年も 美青年。 こんな こと って ある もんですか。
(反語)
- 4 mo. ...
もう。 ...
- 3 anmai anmai omansa: mukaqno kuraino take tokoino ohjtosha:
あんまり、あんまり あなた 昔の 位の 高い ところの おかた
goande: mo. atahanda. sobe:mo joitsuqga naimohan na o:
ですので もう わたしなんか そばへも 寄りつくことができん よ。
- 4 ija ija ma sonta ... sonta mo. imagoroa hajaranto gowande na:
いや いや まあ それは ... それは もう 今ごろは はやらないのですからねえ。
naigoandon omansa: kora jaqpai ...
それもそうだが あなた これは やっぱり ...
- 3 jaqpai mada meizizidaino si gowande na: son kiga nukemohan na:
やっぱり まだ 明治時代の 人 ですから ねえ、その 気持が抜けきませんよ。
- 4 meizinmire tsjua nakanaka muqkasi mon zjaq tsi jumonsa kora
明治生まれ というのは なかなか むずかしい もの だ と 言いますよ これは。
- 3 ha: bintan kiikaewa deketen karadan kiikaega dekemohan
ええ。 頭の 切り替えは できても 体の 切り替えが できません。
- 4 soja mo sogen gowando gaqtsui na.
それはもう そう でしょう まったく ねえ。
- 3 hai omansa: imagoro...
ええ。 あなた、 いまごろ ...
- 4 mo: tsjoitsjoi ... gogowa hanawazi. na. kibaqkai saki: deg
もう ちょいちょい ... 体は がむわずに ねえ、 気ばかり 先に 出て
hjqtatsj mada ko. waqka tsumoide oqto gowandon sa: nakanaka
ひきたって まだ こう 若い つもりで いるの ですけど、そりや なかなか
ju. kotsu gotege ju. kotsu kiqmohan na o.
いう ことを 体が いう ことを 聞きません よ。
- 3 hai hai mata an sibatasensei tsi makote. wake hjto
ええ ええ。 また あの 柴田先生 というのは ほんとに 若い 人

goasjta ataja matsiqtodoma toqnamonkato omoq oqej ta mo.
でした。わたしはもうすこしづらいは年とった人かと 思っていたら、もう

kanmurasenseino sibatasan sibatasensei tsjaq mon goande
上村先生が 柴田さん 柴田先生 と言われるものですか

na: joqpodo osekato omoq osjtato mo dosjten rokuzju.
ねえ よっぽど 年長かと 思つ ていましたの。もう どうしても 60を

koeta hjtoka tsi omoq osjtato ma:da wake: ataijoka
越えた 人か って 思つ いましたの。まだ 若い、 わたしより

nande wake: hjto goasjtaga
多分 若い 人 でしたよ。

4 ara mata tsjkagoron siwa minna benkjo sjtsjoq ozjande na.
あれはまた、 最近の 人は みんな 勉強 していらっしゃるからねえ

wake wake siga
若い、若い 人が。

3 an ho:genno kenkju: tsjua onzjoga sui monkato omoq
あの、方言の 研究 というのは 老人が する ものかと 思つて

osjteja na: waqze wake sino imagora sjaqto zjaq mon
いましたらねえ、 とても 若い 人が いまごろは なさるの です もの

goansa o: mo: kagoqmagoga kataiga naranme goq goande.
です ねえ。もう 鹿児島語が 話せないだろう よう ですから

ikan tsitato goandon...
行かないと言つたの ですけど...

4 a: mo. jaqpai na: kon kagoqmagomo mo: mukaqno gotsja
ああもう やっぱりねえ、この 鹿児島語も もう 昔の ようでは

goahande na:
ありませんでねえ。

3 ha: mo: guruino siga jaqpai na: minna hjo.zjungoo tsuko.tai
ええ もう 周囲の 人が やっぱりねえ みんな 標準語を 使つたり

nai sjan mon goande ...
なに なさるもの ですで...

4 hai hai hai ha. mo. zjozj on osen simo mo: i:ga
ええ ええ ええ。ええ もう すいぶん 老人の 人も もう 言うことが

naimohande na:

できませんで ねえ。

3 hai

ええ。

4 mo. warewarega kon ju.toqtomo kora hanbunna mo: doqka joson
もう われわれが この、言っているのも これは 半分は もう どこか よその

... josogoga haiqtsjoise: na:

... よそのことばが はいっていて ねえ。

3 doqka jaqpai akwsentoga tsigomosj te ...

どこか やっぱり アクセントが 違いまして ...

3 hai

ええ。

4 mo kosjko jaqpai mo kagoqmaga naka goq naqta tsju koq o
もう これだけ やっぱりもう 鹿児島が ない ようになつた ということ よ。

3 sogen goansokai na:

そう でしょうか ねえ。

4 hai ataja sogen kangaetsjonga na: nihongoga dandan kawaq
はい。 わたしは そう 考えているが ねえ。 日本語が 段々 変わって

kurea sosjko jaqpai niqponga dandan kawaq iq tsju koq
くれば それだけ やっぱり 日本が 段々 変わって行く ということ。

zjaro zja goahanka

そうでしょう。 そうではありませんか。

3 joka koq goansokai wari koq goansokai na:

いい こと でしょうか 悪い こと でしょうか ね。

4 sonda wakahan na: keeqkwao miq mirannja

それは わかりませんね 結果を 見てみないと。

3 ha:

はあ。

4 ma: mukasj na: a: simaq niqsinsa: tsi hara kasedan ano hjton
まあ 昔 ねえ 島津 日新さま という ほら、 加世田の あの 人の

(地名)

kotoo sa: sirabeta koqga aqto goanga na: ano hjton mukasi

事を ねえ 調べた ことが あるの ですが ねえ。 あの 人が 昔

- ju.tsjoijan sa: kagosjmai kagoqman kotobaga naka goq naqta
 言っておられますよ、鹿児島に鹿児島のことばがないようになった
- tokja. mo. kagoqmawa naka mon tsj omoe tsj ...
 ときはもう鹿児島はないものと思えって...
- 3 hae: joka kotsu ijaqta mon zjai na:
 へええいいことを言われたものですねえ。
- 4 nde: jaqpai. mukaq mukasjno erai hjtatatsiwa ne: jaqpai
 それでやっぱり昔、昔の偉い人たちにはねえやっぱり
- iroiro kangaete. mono jutsjojando
 いろいろ考えてものを言っておられますよ。
- 3 ae:
 へええ。
- 4 nde: jaqpai son. nenzju mo. kotoba tsjua kawaq iqto
 それでやっぱりその、年中もうことばというものはあって行くもの
- zjaro zja goahanka
 だろう。そうじゃありませんか。
- 3 sogen goanso na:
 そうでしょうねえ。
- 4 a: mo: sora omansa: warewarega tsuko. kotoba zjaqten n:
 ああもうそれはあなたわれわれが使うことばだってええ
- orandagoga iqtsjoqtai nasjta suqto goande na: jaqpai
 オランダ語が入っていたり何したりするのですからねえやっぱり。
- 3 hai
 ええ。
- 4 n: sinagoga iqtsjoqtai sora
 ええ支那語が入っていたりそりや
- 3 sogen goansa:
 そうですよ。
- 4 warewareden kagoqmagon waken wakarantoga goande o. hora
 われわれでも鹿児島語のわけのわからないのがありますからねえ、そりや
- na: naika wakea wakarazi: tswkotsj oqtoga
 ね何かわけはわからずに使っているのが。

- 3 dokokara moq kjqse. hjqtsuketaka siren jonato agen siqse:
どこから 持って来て くっつけたか しれない ようなものを。ああ して
maikun maede kataraqsjareba naon kote kataja na:hanzi ...
マイクの 前で 話させられると なおの こと 話すことはできませずに...
4 a:a: a:
ええええええ。
3 jakamasi mon goande na:
むずかしい もの ですので ねえ。
4 jaqpai sekemonde na:
やっぱり あがりますので ねえ。
3 ha: mo: tos u toq oq tsumoi goandonkaran na: mada jaqpai
ええ もう 年を とっているつもり ですのに ねえ。 まだ やっぱり
jaqsemohannai mijanse.
ダメですよ ねえ。

K

- 4 e: an o: kon mae: an huzinkwaikwande hanahjga goasjta na:
ええあのね、この 前 あの 婦人会館で 話が ありました ねえ。
2 ha: ha:
ええ ええ。
4 omansa: oboete...
あなた 覚えて...
2 hai
ええ。
4 an toq eagemosjta an obasan nan tsi ohjto goasjtake na:
あの 時 お会いした あの おばさん 何 というおかた でしたかしら ねえ。
2 a: hamadasan
ああ 浜田さん。

- 4 hamadasan na:
浜田 さんですねえ。
- 2 hai
ええ。
- 4 ano hjte. na:
あの 人に ねえ。
- 2 hai
ええ。
- 4 anmai goandon hjtotsu: ojaqta tokja hjtotsu dengonno
すみませんが ひとつ いらした 時は ひとつ 伝言を
tanomiagemonde
お願いしますので。
- 2 hai hai
ええ ええ。
- 4 zitsja. na.
実は ねえ。
- 2 hai
はい。
- 4 ma. ahjkode haqmeq e:ageq sohjte ma: a: tegetege ...
まあ あそこで 初めて お会いして そして まあええ たいがい ...
kimosjtaga ...
してきましたが ...
- 2 ha:
はあ。
- 4 hizjo.ni ma. omosjto okasju sjq na:
非常に まあ 面白く おかしくしてねえ
- 2 ha:
はあ。
- 4 nai goasjta de
そういうことでしたので,
- 2 hai
はあ。

- 4 mata iqka hjtotsu: juqkuito hjtoq kataimeageq mimonsoja tsj
また いつか ひとつ ゆっくりと ひとつ お話して 見ましょうよ って。
- 2 hai
はい。
- 4 soide ma tsugon joka tokja: aqtsio otoiqaq tokja: hjtotsu
それでもあつごうの いい 時は、 あっちをお通りになる時は ひとつ
joq omjaq tamohanka tsi ju jona hui
寄ってごらんになってくださいませんかというようなふうに。
- 2 ha
はい。
- 4 do.ka hjtotsu
どうか ひとつ。
- 2 sogen konda o.ta toka juq eqmonde
そう 今度 会った時は 言っておきますから。
- 4 hai tanomiagemonde do.ka hjtotsu
はい。 お願いしますから、 どうか ひとつ。
- 2 kasjkomasjta
かしこまりました。

L

- 2 hara hamagdonno ...
おや 浜田さんの ...
- 3 hara kontsjada gazasjta: doke ozjasjtaka.
おや こんにちは。 どこへいらっしゃいましたか。
- 2 iqtoq tenmonkwanzui
ちょっと 天文館まで。
- 3 hn:
へえ。

- 2 mo kjowa sjotsjuwa nonzja oranto
もうきょうは 燃酌は 飲んでは いないよ。
- 3 ara mo sjtan
あら もうしらない。
- 2 aq soen iebla konmae o:
あつ, そう いえば この前 ね,
- 3 ha:
はあ。
- 2 huzinkwaikanni joka nisesa:to ojasjtsuro.ga
婦人会館で いい 青年と お会いになったでしょう。
- 3 hai hai
はいはい。
- 2 anoqsa:ga nanden omansa:ga swki. naijaqta jona hu: o
あの人は なんでも あなたが 好きに なられた ようです よ。
- 3 n:da mo sjtan hogena kotsja: naka
あら, まあ知らない, そんな ことは ない。
- 2 hoide na: son toq dengOnnu sijaqtato
それで ね, そのとき 伝言を なさったよ。
- 3 ha: nan tsjqse:na
はあ, なんと 言ってですか。
- 2 an an toq waqdze omosjte kotsu saseq moroqse: na:
あの, あのとき 大変 おもしろい ことを させて もらって ねえ,
uresjkaqta tsj
うれしかった って。
- 3 e:
ええ。
- 2 mezurasi: hjtoto kataise. hoide aqtsin henden otoiqaq toka
めずらしい 人と 話して, そして あっちのあたりでもお通りになるときは
na aswqke ozjaq tamohanka tsi nanzjai goqso:wa gowahandon
ね, 遊びに いらつしやってくださいませんかって 何も ごちそうは ございませんが
- na juqkuito omansa:to kataq miro goq aq tsi
ね, ゆっくりと あなたと 話してみたい って。

2 zitsja: an an-jatsja na:

実はあのあいつはね,

3 hai

はい。

2 ima jamome zjaqto sora

いまやもめだよ,そら。

3 hu:n gozaska

ふうん,そうですか。

2 hoide na:

それでねえ。

3 hai

はい。

2 naika kiga aqto gowanga omansa:

何か気があるのですよ,あなた。

3 ndamo sogeno koqga gowansoka

まあ,そんなことがあるでしょか。

2 ... sogen zjaro jona hu: gowanga o soide na:

そうだろうようなふうですね。それでね。

3 he:

へえ。

2 aqtsin hendon otoijsaq toka. na

あっちのあたりでもお通りになるときはね,

3 hai

はい。

2 juqkuito kataro goq aqde.

ゆっくりと話したいから,

3 hai

はい。

2 asubi joq omijaq tamohanka mo gaqtsui soa honkide ju.monde o:

遊びに寄ってみてくださいませんか(と),もうまったく,そら,本気で言いますからね。

3 e: aigato mosiagemosj na: mata himaga aq toka agaijagemonde

ええ,ありがとうございますね。また暇があるときはうかがいますから

- omansa: ojaqta toka sogen juq okjaq tamonse:
あなた お会いになったときは そう 言っておいて 下さい。
- 2 honno koq ataiga annai swqto edon
ほんとうは、わたしが 案内 すると いいけど。
- 3 hai
はい。
- 2 sonata mo: hwtaino hog a joka jona hu zjaqta atai ...
そのことはもう ふたりの 方が いい よう でした、わたし ...
- 3 e:
ええ。
- 2 ataito ataito iqdoki ke.towa iwanzjaqta an-jaqga
わたしと、わたしと いっしに 来いとは 言わなかつた、あのやつめ。
- 3 e: so:na
ええ、そうですか。
- 2 ataimo ke. tsi ju:kato omo:tsjoq ... sogen ju: warozja
わたしも来い と いうかと 思っていたが そう 言う やつじゃ
naka an-jaqga
ない、あいつが。
- 3 e:
ええ。
- 2 anoqsa:baqkai na:
のの人ばかり ね。
- 3 ha:
はあ。
- 2 kiq onmjaq tamohanka tsj ko:
来て みて くださいませんかと、こうだつた。
- 3 e:
え。
- 2 hoina: soen jumoso tsi sontoka jumosjta ataja munen
それなら そう 言いましょうと、そのときは 言いました。
nakade muqto kjtato
中で むつと 来たよ。

- 3 n:damo ...
あら ...
- 2 oina ketowa kj sjkejuwazi ...
おれには来いとは 言いやがらずに ...
- 3 sogen omansa:mo rinkio senden e:to:
そう あなたも しとを しなくてもいいのよ。
- 2 kaqta zinkio suq goq nanga na:
なんとなく しと する ようになりますよね。
(「変った」の意)
- 3 n:damo siran
あらいやだ。
- 2 sogen juwazi a iqddodoma aswqke iqkjaq tamoa
そう 言わないで、 一度ぐらいは 遊びに 行って ください。
- 3 a: sorja itaq mimohanna:
ああ、それは 行って みなければ(なりません)。
- 2 n ahjko ju:to jaqde ha: moine koq zja
あれほど言うの だから そりやかついそなことだ。
- 2 aja mo jamome zjaq mon goande na.
あれはもう やもめ だ もの ですから ね。
- 3 ha:
はあ。
- 2 hoide omansajona wake htoto jaqpai tokina. kataq miro goq
それで あなたのような 若い 人と やっぱり ときには 話してみたい
goandode
でしょう。
- 3 n:damo
まあ。
- 2 nanzjai okasi koqmo naimo sija simohanga itaqtsjoq mijan
なにも 変な ことも なにも しや しませんよ。 行っておいてごらんなさい。
- 3 ndamo: konoqsa: okasi: kotsu ijaq koq jo
いやだ、この人は おかしい ことをおっしゃることよ。
- 2 nanga okasi: kotsu ... ataja soja dengon zjaqto jaqde
なにが おかしい ことを ... わたしは それは 伝言 の だから

- omansa: atai nanzai ...
あなた、わたしは何も ...
- 3 omansa: jukataga okasi goansa: omansa:
あなた、言い方が おかしいですわ あなた。
- 2 u:n soen ieba soi zjaqdonka. nakao toimoqta sohjkobaqkai
うん、そう 言えば そう だけれどもね、仲を とりもつ者は そのくらいは
kanguqde soen hinnaqto
考えるから そう なってしまうのだよ。
- 3 n:damo siran takemoqdonno ozisan tsi kogena kotsu ijaq
あらいやだ。 武元さんの おじさんというのは、こんなことを おっしゃる
hjto tsi sirannaqta haqmeq sjqtsj oqta
人 とは 知らなかつた。 初めて 知つた。
- 2 u:n iqki soen ataigata iqki sogen hinnaqto don aiga
うん。 すぐ そう わたしのは すぐ そう なつてしまふんだよ。でも、あれが
anmai agen tanon mon zjaqde agena kotsja juwan jaq zjaqtaga
あんまりあんなに 頼む もの だから、あんな ことは 言わない やつ だつたが
na:
ね。
- 3 ha:
はあ。
- 2 joqpodo omanse: ki.ga mutato zjaro gotsjaq mata omansa:
よっぽど あなたに 気が 向いたの らしい ようだ。 また あなたは
otokoga swkosona tsurao sjtsjoijarai
男が 好きになるような 顔を していらっしゃるわい。
- 3 ndamo sjta::n kogena odahuki na: ma: aigate koq
あら いやだ。 こんな お多福にですか もあ ありがたいこと
gowahj na: mo: do:ka ma: jorosu. mo:siagejaq tamoq
です ね。 もう どうかまあ よろしく お申しあげになってください。

M

- 3 hara kontsjaragozasjta
おや こんにちわ。
- 4 hara kontsiwa.
おや こんにちわ。
- 3 konmaja: mo: ojaqtosa: osaizjasjtsjo: na: mo:
この前は もう, お疲れさまでございましたでしょうね, もう。
- 4 koja ... ojaqto goasjtsuro.
これは... お疲れ でしたでしょう。
- 3 kon maja: takemotosanni dengonno sjq tamosjte
この前は 武元さんに 伝言を して下さって。
- 4 a: ahjkode hjoqtsi eta mon goande na: mata an ...
ああ, あそこでひょっと会ったもの ですからねえ, また あの...
- 3 aigato mosjagemosjta
ありがとうございました。
- 4 an toq gaqtsui ko: omo omosjtekaqta mon goande na: mata
あの時 とても こう おも, おもしろかった もの ですからねえ, また
juqkuito kataq miro goq (goasjta) mon goande
ゆっくりと 話して みたかった ものですから。
- 3 seqkaq asubi. ... nai siq morjagetato goasjtdonkaran gaqtsui
せっかく 遊びに …… 何 して いたいただいたの でしたけれども どうも,
- 4 ijaija
いえいえ。
- 3 isogasi mon goande kora agaiagemo simohanzi
いそがしいもの ですから これは 犬いも しませずに,
- 4 hai
ええ。
- 3 suman koq goasjta
すまないことでした(申訳ございませんでした)。

- 4 i::ja mata do:ka hjtotsu ohiman tokja do:ka ...
いいえ。 また どうか ひとつ おひまの ときは どうか ...
- 3 mata do:ka to:q toka joq joraqsjaq tamonse
また どうか 通る ときは, よ, 寄らせて ください。
- 4 hai do:ka ojoq tamonse
はい。 どうか お寄りください。
- 3 soinara mo. aigato mosjagemosjta
それなら もう, ありがとうございました。
- 4 aq
(おじぎをしながら発する音)

N

- 2 dokoiq na kjowa
どこへ行く(「どこ行き」の意)んですか, きょうは。
- 3 atai iqtoq sokon saqzui kemonni iqkata gowanga
わたしちょっとその さきまで 買物に 行くところですよ。
- 2 omanse: konmaika: ataja juo: juo: tsi omo:tsjooqtaga iqko.
あなたに この前から わたしは言おう言おうと 恂っていたが, いっこう
i:dasazi oqtaga ima dannasa: ruq zja tsi ju:monsa o:
言い出さずにいたが, いま 旦那さんが留守 だ と いいます ね
- doke itaq oijaqtona
どこへ行つていらっしゃるのですか。
- 3 ibusuki itaq ondo:
指宿へ 行つていますよ。
- 2 honna: na:
そんならね,
- 3 ha:
はあ。

- 2 nisantsi modoijantona: sakuraziman hennni na: joka toko jaga
2, 3日 お帰りにならないのなら、桜島のあたりにね、いいところだ
tsjuga iqddodoma ataito tenon itaq minso ja.
というが、一度ぐらいはわたしといっしょに行ってみましょうよ。
- 3 i:ja omansa: mo: omansa:to saruq oqtana: omansaadon oqsankara
いや、あなた、もうあなたと歩いていたならおたくの奥さんに
gararuqga
怒られるよ。
- 2 nnja okataga ima oran mon zjaqde sora
いや、家内がいまいないものだから、そら。
- 3 usoo ijanna jubemo oijaqtaga
嘘を言いなさるな。ゆうべもいらっしゃったよ。
- 2 nnja kesase: na iqtoq hwkuokase: haqtsiqta mon zjaqde soide
いや、けさねちょっと福岡へ行ってしまったものだから、それで。
- 3 hwkuoka: naigoqna: mata
福岡は何しにですか、また。
- 2 jadon muqmega na:
うちの娘がね。
- 3 hun
ふん。
- 2 sannu sjtato
お産をしたのだ。
- 3 e: nanbanmesa:gana:
ほう。何番目（のお子さん）ですか。
- 2 hoide haqmeq nmaretato
それで初めて生まれたんだ。
- 3 naina kasjtan muqmezjona:
何ですか、頭の娘さん（長女）ですか。
- 2 ai jo
あの娘よ。
- 3 e: zjaqtatona doqtsi gowasjatka
そう。そうだったんですか。どっちでしたか。

- 2 onagonko
女の子。
- 3 e:
そう。
- 2 hoide maq sogen kotsja josi gowanga na: tonikaq omansa:to
それで、まあ、そんなことはいいですけどね、とにかくあなたと
iqdodoma itaq miro goq aq tsi ma dannasa:baqkai iqdoki
一度ぐらいは行ってみたいのだよ。まあ、旦那さん(と)ばかりいっしょに
asubazi. ataitmo iqdodoma asuq sarukjarea ete tsi ataja
遊ばないで わたしとも一度ぐらいは遊んでお歩きになればいいのにとわたしは
nenzju juo: tsi omoq oqdon kora kjowa joka tokoide o:tade
年中 言おうと思っているけど、これはきょうはいいところで会ったね。
- 3 n:da mo kon ozisanu mire ma nai kangeq ojaqtoka
いやあだ。もうこのおじさんをごらんまあ。何を考えていらっしゃるのか。
- 2 soen ijaqzjaro tsi omo:tsjoqtato hoidon na: ma. koja
そのように言われるだろうと思っていたよ。でもね、まあこれは、
monowa sodan zjaqde tsjokoqto nege koqzja ne: hanniq
ものは 相談 だから、ちょっと 長い ことではない、半日
buraiburai asuq wake toqno hanahjdon siq katarea mata
ぶらりぶらり 遊んで若い時の話でも して、話せば また
kimo wako naqtsj siwamo nodai suq tsi wake o na:
気も 若く なって 破も 伸びたりするというわけよねえ。
- 3 omansa: sakuraziman hennni itaq mijan daiga miqtsjoika
あなた 桜島の あたりに行ってごらんなさい。だれが見ているか
sirentaqdo:
しれないのだわよ。
- 2 miqtsjoq toka too naqtai tsjko: naqtai ko: siq aimeba e:to
見ている ときは遠くなったり 近く なったりこうして歩けばいいよ。
- 3 i:jana ko.q omansa: imagoro an hedon uqkabuqse: itaq
いやな、ことよ。 あなた 今ごろ あの灰でも かぶりに行つて
mijan
みなさい。

- 2 jaqpai soen ijaqga omansa: ataiga anmai suqzja nakatoka na:
やっぱりそんなにおっしゃるよ。あなたはわたしがあまり好きではないのか ねえ。
- 3 ozisanni ataiga horetana: omansaadon oqsanga omansa: tsunoo
おじさんにわたしがほれたなら、おたくの 奥さんが あなた、 角を
hajaszjaroga
生やすだろうよ。
- 2 nnja ojasja sende nna. ojasu hj ta ima hwkuokai haqtsjtaade mi
いや、生やしはしないよ。まあ生やす人は いま 福岡へ 行ってしまったので、
mien tokoi haqtsjtaqtsjoqde tsjodo jokato zjaqdon na:
み、見えないところへ行ってしまっているのでちょうどいいんだけどねえ。
- 3 so:iga omansa: zingudonno obasantaqga miq ojaqde o:
それが あなた、 神宮さんの おばさんたちが 見ていらっしゃるよ。
- 2 ha: honni zingudonno obasan tsi ju: hjtoga oijarai na:
はあ、ほんとに神宮さんの おばさんと いう 人が いらっしゃるねえ。
jakamasi: hjton ...
やかましい 人が
- 3 a:
ああ。
- 2 aqsan ... i:jaqdo na:
あの人 ... おっしゃる ねえ。
- 3 ... o:
..... そう。
- 2 soiga otorosi: don ma. iqddodoma na: ataitomo asuq
それが おそろしい。 でも、まあ一度ぐらいはねえわたしとも 遊んで
saruqkjaqtana: jokaro tsi omo:tsjoqto jaga na:
歩いたら よかろうと 思っているの だが ね。
- 3 asubi ikeba o:
遊びに 行けば ね、
- 2 n:
うん。
- 3 na: nai goqsoo siaska:
ねえ、何 ごちそうをしてくれますか。

- 2 ma: ahjkohenni ra:menga aq tsi juga aidon ...
まあ あそこらへんにラーメンがあると いうよ、あれでも…
- 3 n:damo ataja son ra:menna hjtoqmo swkan
おやまあ、わたしはそのラーメンはちっとも 好きでない。
- 2 soina: naiga suq zjareba sogen ijaqna: iqban joka
それなら 何が 好き であれば。 そんなにおっしゃるなら一番いい
goqso:o omansa: suqnatoo kwaqsjaguqga
ごちそうをあなたの 好きなのを 食べさせてあげるよ。
- 3 i:jana koq zja omansa:to tenon saroq oqtana: omansa:
いや あなたこと だ。 あなたと いっしょに歩いていたら あなた、
ahjkoka:mo kokoka:mo mega hika.q tsjoqsime jaga
あそこからも ここからも 目が 光って、大変 だよ。
- 2 agena joka niseto tenoq oijaqtaga tsj ko: judoga
あんな いい 青年と 連れだっていらしたよと、 こういうだろうよ。
- 3 ha: omansa:o siran hjta oimohan na o: mijadado:ide
はあ。 あなたを 知らない人は おりませんよ ね、宮田通りで。
- 2 joka nisen hode sogen aqte ju:mei zjaqto jaqde kora na:
いい 青年の方で、 そうであって、有名 のだから、これはねえ。
- 3 ha:a a:ra taq takemoqdonno ozisanto kanmurasanno tenon
はあ。 ああら、(武) 武元さんの おじさんと 神村さんが つれだって
oijaqtaga ma doke iqkjaqta mon zjarokai tsi ijanso omansa:
いらしたが、まあ、どこへ行った の だろうか と言われるでしょうあなた。
- 2 sa. mo ju:mondo na:
そりゃもう言うでしょ ね。
- 3 ha:a
はあ。
- 2 nnja antoka waja tsjo.do iqdkoi hinnaise: tsi ieба soide
いや、あの時は ねえ、 ちょうど いっしょになって と 言えば それで
sun koq zjaqto jaqde omansa:... iqdkoi hinnaise: ... oja
済む こと なん だよ、 めなた。… いっしょになったが、 …おれは
sakurazimazui ju:ga aqto ... koide sun koq zjaqto jaga
桜島まで 用が あるよ。… これで すむこと なの だよ。

- sakurazimade daika ota toq ...
桜島で 誰か 会ったとき……
- 3 omansa:ga goq soen hwtoka koede ieba mo daimo kaimo kiq' あなたのようにそんなに大きい声で 言えば、もうだれもかれも聞いて
oijansa o: ma tsi:qto tsinke koede ju.q kon kote o: いらっしゃいますよ。もう少し 小さい 声で 言って来ないことにはね。
- 2 ma ataja kon tsin soiga nnja koja ataiga koea zigoe zjaq ま、わたしはこのちい…、それが、いや、これはわたしの声は地声 だ
mon zjaqde koja ikenmo sija na:nto jaq hoide ...
もの だから これはどうにもならないん だ。 それで ……
- 3 omansa: jadon siga modoq kiq mijan: sa: aqdze koq あなた、うちの人が もどって来てみなさい。それは大変な こと
zjaqde o:
だから ね。
- 2 soa sodona kotsja naq to sjqtoqto sora そりゃ大変な ことに なる よ。 知ってるよ、それは。
- 3 a: ataimo imaka: modoq tokoimo nakaja: miq kurui jaqmo ええ。わたしも 今から 帰る ところも なければ世話をする 人も
oimohan na o:
おられないよ ね。
- 2 nnja sora sodoi nai ...
いや そりゃ 大事件になる…
- 3 omansa: hoina: iqsjo mijaska あなたは それなら 一生 見てくださるか。
- 2 soja mi:ja na:nto そりゃみることはできないよ。
- 3 soina: i:jana koq zja それなら いやな こと だ。
- 2 miro tsjuqse: omansa:o sasotaqzja ne: tada hi:tedoma 見よう といって あなたを 誘ったのではない。 ただ 一日ぐらいは
asuqke itana: ikenna: tsi ko: ...
遊びに 行ったなら どうですかと、こう ……

- 3 mo omansa:mo son tosi naqteka: omansa: ikuq na: iqtai
もう あなたも その 年に なって、 あなた いくつですかね、 いっさい。
- 2 toqno kotsu ijaqna toqno kotsu tosjto koja beq zjaqde
年の ことを 言いなさるな、 年のことを。 年と これは 別 だから。
- 3 n:damo omansa sogentoga aqdoka
まあ あなた、 そんなことが あるだろうか
- 2 sora: kono mitsja beq zjaq tsju: mukasjka: ijaqto jaqde
そりや、 この 道は 別 だ と 昔から 言われているんだから。
- 3 hn so.kai na.
ふうん、 そうですかね。
- 2 ha: kono mitsja beq ...
はあ、 この 道は 別 ...
- 3 ma ataiga iqtoq kanmurasensei tanneq kuqde
まあ、 わたしが ちゅつと 上村先生に 尋ねて 来るから。
- 2 sogen kotsu hjte tannuq monnja hjtoga soikwseka hjtoga
そんな ことを 人に 尋ねる ものか。 人が それこそ 人が
- warejaqga
お笑いになる。
- 3 zjansokai na:
そうでしょ うかねえ。
- 2 o: tannejaqna ma: aqtsi iqga
そうだ、 尋ねなさるな。 まあ、 あっちへ行くよ。
- 3 mo: omansa: na: ataja kodonga ugo: oqde o: ho sureba
もう あなた ね、 わたしは 子供が たくさんいるからね。 そうすれば
- na: ahjkoka:mo kokoka:mo mega hjkaqtsjonsa ...
ね、 あそこからも ここからも 目が 光っていますよ ...
- 2 mega hjkaqdo na:
目が 光るよ ね。
- 3 hoide jaqsemohanga
それで、 だめですよ。
- 2 jaqsemohanka na: zannenna koq ...
だめですか ねえ。 残念な こと ...

- 3 koena koq tsua go:han
こんなことってありません。
- 2 n:nja nnja iqdo ikenka sjq tanondana: kiq kurea sja:nmekai
いや。いや、一度どうにかして、頼んだなら来てくれはしまいか
tsi omoq na: konmaika: neazi teo kae sina kae agen ijaqta
と 思ってね、この前から 寝ないで手をかえ、品をかえ、ああ おしゃべ
toka kogen juo: kogen ijaqta toka agen juo tsi omo:q ...
ときは こう言おう、こう おしゃべったときはああ言おうと 思って...
- 3 mo soijoqka omansa: hara jadon sjtan gokedontaqga oijansa o
もうそれよりか あなた、ほら うちの 下の 後家さんたちが おいでですよ。
- 2 honni:
なるほど。
- 3 ha: ansi.den juq mijahanka
はあ、あの人にでも言ってみませんか。
- 2 ma honni aimo zjaq aimo zjaqdon aqpaq inmo o: swtatoto
まなるほどあれも そうだ。あれも そうだけど、やはり 犬もね、好きなものと
swkantoga oi jona hude dosjten kakaijowantoga oqga aidoko jo
好きでないのとがいるようなもので、どうしても相手にならないのがいるが、ああいうものだよ
ningenmo na: ansina dosjten juo gotsja no.sj ...
人間も ね。あんな人にはどうしても言いたくは なし ...
- 3 nda:mo soen koq zja ai zjoqna kotsu ijaq koq jo
そう、そういうことだ。じゅうずなことをおしゃること よ。
- 2 dosjten kora kjqkjan hu zja na: ma konnja hjtoban ma mo
どうしてもこれは聞いてくださらないようだね。まあ 今夜 一晩、まあ もう
kangeq miq kuijaq o
考えてみて下さい よ。
- 3 n: mo joka kagenni omekijahanka omansa:mo otokon joqde
うんもういい かげんに思い切ってくださいませんか。あなたも 男の くせに
kiqzaman naka kotsu ijanna
だらしの ない ことを 言いなさるな。
- 2 nnja koja zaman ne: soitowa tsigo:to jaqtsi saqka:
いや、これは 面目 ない。それとは 違うの だと、さっきから

iqkaqsjaguq to jaqdon wakaijanka na:
教えてあげるの だけれど、おわかりにならないかねえ。

- 3 nnja mo omansan ju: koqdon kiq oqtna: sora de:aragoq zjaq
いいやもうあなたの 言うことなんか聞いていたら、そりゃ 大変なこと だ。
- 2 naiga aragoq zjaq tsj sogen ju.tatsj kosjko tanonto jaqde
なにが 大変 だっ て。 そんなに言つたって、これほど 頼むのだから
otokoga iqddodoma un tsi juq kurosona mon zja
男が。 一度ぐらいは、うんと 言つてくれそうな もの だ。
- 3 o: sogen ju: utsi hora jadon muqmega sokon saqkara kjtaga
あ そう 言つているうちに、ほら、うちの娘が そこの さきから 来たよ、
sora
そら。
- 2 kjta honni modoq kjta na: ...
来た、ほんとに。 帰つて 来た ねえ。 ...
- 3 ha: mo hajo modorana: ...
はあ もう早く 帰らなければ ...

0

6 kjua higurasa: gozaska

きょうは ひぐらさん ですか。

(盈の16日に行なう子供のままであそび)

5 hai higurasa: goande: omansa: ne:sanno tokoi iqkjanse: o
はい ひぐらさん ですから あなた 姉さんの 所に いらっしゃい よ。

6 me:jagemoso

まいりましょ う。

5 do:ka osaizjaq tamonse ne:sanga tokoi
どうか いらっしゃつて ください。 姉さんの 所へ。

6 me:jagemoso:

まいりましょ う。

- 5 do:ka jadoi hoina osaizjaq tamonse どうか うちへ それならいらっしゃって ください。(ここから5は姉の役となる)
- 6 dokedsuwareba josju gowaska どこへ 坐れば いい ですか。
- 5 soi gowaq na: omansa. iqban ko: nai ozjande otoko goande そうです ね。 あなたは 一番 こう なん ですから 男 ですから
kamizan ho osaijaq tamohanka 上座の 方 いらっしゃって ください ませんか。
- 6 hai hai nna kokode josju gozaska はい はい。 それならここで よろしゅうございますか。
- 5 hai sokode josu gozande はい そこで よろしゅうございますから。
- 6 kjoa naino goqso: goansokai きょうは なにの 御馳走 でしょうか。
- 5 kjoa anesanga na: omansan suqna monno simonga omansa: きょうは 姉さんが ね、 あなたの 好きな 物を しますが。 あなたは
naiga suq ozjasjtaka na: なにが 好き でしたか ね。
- 6 kabotsjato karaimoto gozento sosjko tamonse かぼちゃと さつまいもと 御飯と それだけ ください。
- 5 a so goaska. huna iqtoq omatsjaq tamoq na. gaqtsui あそうです。 それではちょっと お待ちになって くださいな。 まったく
kora mo kjua higa moemohan na o: do:ju. mon gowahjka na: こりやもう きょうは 火が 燃えません ね。 どういう もの ですか ね。
- 6 hai はい。
- 5 jobe tsjqto amega hwqtato goanso taqmonga gaqtsu nureq 昨晩 ちょっと 雨が 降ったので しょう。 焚き物が まったく 濡れて
omansa: kora iqko: tetsiqmohanga iqtoq omaqtsjaq. あなた これは 一向 燃え付きませんが。 しばらく お待ちになって
tamoq na: jaqpai kora kaneqkara joka hui senna heqtsi くださいよ。 やはり これは かねてから よい ようにしないと 急には

sija na:n mon gozando na: kora mo: omansa:
できはしないもの です ね、 これはもう あなた。

6 mo: haraga heq onde hajo: hannieden josju goande hajo.
もう 腹が へっているから早く 半煮えでも いい ですから 早く

odasijaq tamonse
お出し ください。

5 mo iqtoq omatsijaq tamonse na. iqli dekemonde hara
もうしばらくお待ちになって ください よ、 すぐに できますから。 ほら

tsuqno naiga kiq onsa omansa: kora iqtoq kaseo siq
隣りの 何々さんが来ていますわ。 あなたは あの しばらく手伝いをして

omijaq tamonse: jadon joka otoqzjoga kiq ozjarea
みて ください。 うちの いい 弟が 来て いらして

omansa: haraga heq oq tsjqse: hajo tamonse tamonse tsi
あなた 腹が へている と言って 早く ください ください と

jukata goansa o: iqtoq kasei ozjaq tamohanka koko ma:
言っているところですよ。 しばらく手伝いにいらして くださいませんか ここに。 まあ

omansa: soke ziqto siq ozjaq tamonse. na: dosjko
あなたは そこに じっと して いらして ください よ。 どれだけ

omansa:ga hajo: tsi jaqtatsi kora taqmonga moen kotsi na:
あなたが 早く と 言っても これは 焚き物が もえないことにはね、

omansa: ikenmo iqmhande na: ma: iqtoq omaqtsjaq
あなた どうにも なりませんからね。 まあ しばらくお待ち

tamoq maq taqmonga mo ha moedaqmosjta moedaqmosjta
ください。 まあ 焚き物が も、 あ、燃え出しました、燃え出しました。

son aide otsjao agejan sa:
その 間に お茶を 上げてなさい、 それ。

6 hai
はい。

5 na iqtoq omatsjaq tamoq ... kora mo otsjanbunna hajo:
ね しばらくお待ち ください ... これはもう お茶だけは 早く

wakaseq makasjte kjua: oqkasanno omansa: ozjaqtsjqse: ju
沸かして おきまして、 今日は お母さんが あなたが いらっしゃると いう

koq goasjtade koen toq naka: omansa:mo ataiga tswkuqta
こと でしたから、そんなときでなければあなたも わたしが作った
mondoma: agahande na: nendzu. oqkasanno jokamonbaqkai
物などは 上がらないからね。 年中 お母さんの いい物ばっかり
tamoqsiageq ozjande: marekenna ... kora kabotsjamo suq
おあがりになっていらっしゃるのでたまには…， これは、かぼちゃも すきで
ozjasjtaka sosjte
いらっしゃいましたか，そして。

- 6 hai hai
はい はい。
- 5 he: ataja mata kabotsja: agaran tsi omoq osjtadon na: haq
ほう、わたしはまた かぼちゃは 上がらないと 思っていましたけれどね。 ほら
mo gohanmo huqmosjtade graqtsui kon higurasan nabea iqki
もうごはんも 吹きましたよ。 ほんとに この ひぐらの 鍋は すぐに
kogaremondeja na: kogarea otokoina tamosun monzja naka
こげつきますので ね。 おこげは 男には 食べさせる ものではない
tsjaqto goandonkara tsiqta kaqta kwse goq goando na iqtoq
というの ですけれど ちょっとどうも 臭い ようです ね。 しばらく
omotsjaq tamoq na: a so: omansa: sokon hio hwqkjajq
おまち くださいね。 あそう あなた そこの 火を 吹いて
tamonde se hora graqtsui kora mo: omansa: kon higurasa.n
ください。 ほら。 ほんとに これはもう あなた この ひぐらさんの
kama hjtoqde tandoka:
釜 ひとつで 足りるでしょうか。

- 6 ja: sora zju:bun taqdo:
やあ それは 十分 足りるよ。
- 5 n goaska: kamamo kora omansa: ozjaq koq na: hwtaq sjkoq
そうですか。 かまも これはあなたが いらっしゃることなら、ふたつ 用意して
ekea josju goasjtadon na: kasei kijaqta kora nmesanna
おけば よう ございましたけれどね。 手伝いに来なさったこれは梅さんは、
iqtoq omatsijanse na: kon ataiga joka otoqzjoga omansa:
しばらくお待ちなさい よ。 この わたしの いい 弟が あなた

tamoijaqto goande omansa: otoqzjom̄ kora: joka gosjateisa:
召しあがるの ですから、あなた 弟も これは いい 御舍弟さま
goansa: tsi iqtoq omaqtsjaq tamonse: na: hara
ですよ。 しばらくお待ち ください。 ほら
otsujumo dekeosjta na: ... kabotsjawa tsiqta aNma
お汁も できていましたね。 … かぼちゃは ちょっとはあんまり
nmonaka kabotsja goandon ma kjua okibaijaq tamonse: do:ka
おいしくないかぼちゃ ですが、まあきょうは我慢なさってください、どうか。

6 hai

はい。

5 haq dekemo:sjta na: hoinara ma:
はい、できました ね。 それならまあ。

6 hai

はい。

5 higurasan ohasiga kora tsiqta juka hui goansandonkara ma
ひぐらさんのお箸が これは 少しは いい ようにございませんけれど、ま
koide naikato okibaijaq tamonse iken gozansokai
これで なんとか 我慢して ください。 どんなでしょうか。

6 hai

はい。

5 ma do:ka oagaijaq tamonse
まあどうか、上がって ください。

6 n: kora joka okagen gowas
うん、これはいい お加減 です。

5 omansa: maqto ...
あなたは もっと …

6 n tsjqtobaqkai sioga kare gowas na:
うんちょっとばかり 塩が からいです ね。

5 a: so: goaska
ああそう ですか。

6 ha:

はい。

- 5 e: omansa:ga hajo hajo: tsi ijan mon goande kora mo:
ええ，あなたが，早く 早く と いわれるものですからこれはもう
honnokote nmesano tsjqta nandenka sio. joke oirejasjta.
ほんとうに 梅さんが 少しは 多分 塩を 多く おいれになった。
omansa. karaguq goande omansa:
あなた 辛口 ですから あなた。
- 6 ha: nnja kora: gobure:sa:na hanasj zjaqdonkara anmai kora
はい。 いや これは 御無礼な 話 ですが， あまりこれは
nmo goahan
おいしくありません。
- 5 arai joq ndamo sen gjaqna omansa: nmesanmo hara
あら まあ。 あらいやだ。そんなに言いなさるなあなた。梅さんも ほら
seqkaq kjqse: kaseo sijaq tamoqtate:
折角 来て 手伝いをなさってくださったのに。
- 6 n:nja nnja kora.
いや いや これは ...
- 5 goandokai na:
そうですか ね。
- 6 kora mo. hanniemo ...
これはもう 半煮えも ...
- 5 omansa:ga hajo hajo tsi ijande omansa: ataimo maiqdo poqto
あなたが 早く 早く と 言われるからあなた わたしも もう一度 ポット
swq tokoo hora wasuretato goanga kora mo:
する ところをほれ 忘れたの ですが，これは もう。
(火を通す)
- 6 gozennandena. aqze singa goando
御飯などには ひどく 芯が ありますよ。
- 5 gowaska
そうですか。
- 6 ha.
はい。
- 5 soiga jaqpai higurasa.n gohan tsjwto gandode omansa: zja:
それが やっぱり ひぐらさんの 御飯 というの でしょ うよ あなた。 そうでは

goansändokai na: higurasan gohan ...
ないで しょうか ね、 ひぐらさんの御飯は ...

P

- 6 iman sinmaq tsi tokoja sjqtsjojaqka siranga e: tsjo:do
今の 新町 という 所は 知ってらっしゃるかしれないが、ええ丁度
iqzo:ka: koqtsjka: ike a sakuraziman ho: muite miqten ga:o
石燈籠から、こっちから 行けば 桜島の 方を 向いて 右手の 側を
zuqto minanno hose. ita tokoe koiga sinmaqdo.i tsj toko ...
ずっと 南の 方へ 行った所に、これが 新町通り という ところ....
- 5 ha:
はあ。
- 6 sokoi mukasja: kwsaqmonzen tsjuga aq mon goasjta
そこへ 昔は クサツ門前 (地名)というのがあるもの でした。
- 5 kwsawmonzenna na: matsiqto saq goansa:
クサツ門前は ねえ、もう少し 先 ですよ。
- 6 un ha:ha:
うん はあはあ。
- 5 omansa:a na: sono: onmarejaqtatoa doko ozjasjtaka na:
あなたは ねえ、その、お生まれになったのはどこ でいらっしゃいましたかねえ。
- 6 ija ataja na: ijaija ataja kazijatsjo.
いやわたしはねえ、いやいやわたしは加治屋町。
- 5 a: kazijatsjo.na atai:ga nmareta tokoiga tsjo:do na:
ああ、加治屋町ですか。 わたしが 生まれた 所が ちょうど ねえ、
e: daimonguqse: iq tokoito na: soika: tenmonkwanka: ko:
ええ 大門口へ 行くところと ねえ、それから 天文館から こう
sqtase: ita bosadon kado goande: ataiga nmareta tokoja
下へ 行った ほさ ど (地名)の角 ですよ、 わたしが 生まれた 所は。

- sankasj tsi an kwsuija goasjta na an kado goande o
三…… というあの薬屋 でした ねえ。あの角 ですからね。
- hoide kwsaqbamonzan tsua na: ma ieba ataitaqga tokoino
そして クサツ門前 というのはねえ、まあいわばわたしたちの所の
mukaqno kotobadea na: ...
昔の ことばでは ねえ ...
- 6 iman tsjo:do tsjo:do higaqhongwanzi ...
今の 丁度、 丁度 東本願寺 ...
- 5 hai higaqhongwanzin asko
はい、東本願寺の あそこ。
- 6 anohen gowasjta
あの辺 でした。
- 5 hai
ええ。
- 6 askoi iqdo sono asi hunkomea. kizuo sjtemo ma. namakizuga
あそこに一度 その、足を 踏み込めば 傷を しても まあ なま傷が
taento
絶えないのだ。
- 5 ha:
はあ。
- 6 tai:henna tokoi goasjta de wareware son e: sjano
大変な ところ でした。 で、われわれ その、ええ、舍の
rentsju:ga maenhamai si.abi.ke. iqte...
連中が 前の浜に 潮あびに 行って ...
- 5 ha:
はあ。
- 6 omaetatsja: sono: kwsaqbao modoq kjanna tsj ... kwsaqbao
「おまえたちは そのう、クサッパを 帰って くるな」と (信されていた)。「クサッパを
to.qto aqze koq zjaq tsj ko: iwareq soide wazawaza son
通ると 大変なこと だ」と。 こう 言われて それで わざわざ その
daitsjwsan hose: ma:q oqta
大中さんの 方に 回っていた。
(地名)

- 5 ha:
はあ。
- 6 tokoiga ataja heiki zjaqtato
ところが わたしは平気 だったんだ。
- 5 ha:
はあ。
- 6 zubaq askon henni sjqtsjoi...
たくさんあそこの辺に 知っている(人がいた)。
- 5 omansa.taqmo tsjqkoi sjoabike ozjaq osjtaka
あなたたちも 築港に 潮あびに おいでになっていましたか。
- 6 n a: tsjqkoi
んああ 築港に。
- 5 ataidoma jaqpai tsjqkoi sjoabike iq osjtade o: iman
わたしどもはやっぱり築港に 潮あびに 行っていましたよ。 今の
gotsja goasangasjtade na: n: tsjqkomo kire:de
ようではありませんでしたよねえ、 築港も、 きれいで。
- 6 sosjta: sono o: ju:gata si.abiga sundekara an kwsaqbao
そしたら その、 夕方 潮あびが すんでからあの クサッパを
modoq kwqto maqno mannake: omansa: ma: mannaka tsj ta
帰って 来ると 町の まん中に あなた、 まあ まん中 といった
tokoide mannakazja nakato jaqdonga wagaadon eno mae:
ところで まん中では ないの だけれど 自分のうちの家の前に
bankoo moqdeq na:
縁台を 持ち出してねえ。
- 5 ha:
はあ。
- 6 sokode sora ano: iman an eqtsju:hundosjzja naka honnokoqno
そこで ほら あの 今のあの 越中ふんどしでは ない、 本物の
hundosiba sjta hadakaboga...
ふんどしを した 裸んぼうが ...
- 5 un... gonmenarabe siq ...
うん、 五目並べを して ...

- 6 ijaija sjotsjunon zja
いやいや 焼酎飲み ジャ。
- 5 a: sjotsjunon nankoo si:q
ああ 焼酎飲み。 ナンコをして。
(迷惑の名)
- 6 nankoo si.q ... son nankon mae zjaqto: sora na:
ナンコをして。 その ナンコの前 だったのだとそれはねえ。
- warewarega askoo to:reba koakoa tsj ma atahandoga namaega
われわれが あそこを通れば 「もしもし」って。 まあわたしたちの 名前が
- ma tsjanto aitea sjqtsjoqto jaga koa omansa: ...
まあちゃんと 相手は知っているの だが。 「これはあなた...」
- 5 dokon sjajtaka omansata:
どこの 舎 でしたか あなたたちは。
- 6 a: takanban sjajtaka omansata:
ああ 高見馬場の 舎 上。
- 5 a: hoina: siraiqdonno simo ahjkon sjajtaka omansata:
ああ それなら 白石さんの 人たちもあそこの舎 でしたでしょう。
- 6 ija ija soa zja naka
いや いやそれはそうじゃない。
- 5 a: so:na
ああ そうですか。
- 6 un e: koraq iqtoq kon bankoi kiq mijan sa: omansa:
うん。 ええ「もし、しばらくこの 縁台へ 来て ごらんなさい、あなた」
- tsj kjtsje: ... tsj koja sjajtaka omansata:
と。 「来て.....」と。 「こりや 焼酎を 一杯 お飲みになりませんか」
- tsj sjotsju:o nomjahan kote o: tsj o. takomo kora
と。 「焼酎を お飲みにならないことにはよ」と。 「おう 蝸も これは」
- tsj joka takoga jadon okataga naenba:ka: omansa: kjowa
と。 「いい 蝸が、 家の 家内が 納屋の馬場から あなた、きょうは
- joka takoga toreta tsjqse: jaqtsjoqto jaga tsj ... zjaqde
いい 蝸が とれた と言って 一杯やっているのだが」と。 「... なので
- iqpe. ikenna tsj n. koa aigate ne: tsj juq soiga tokoi
一杯 飲まないか」と。 「おうこれはありがたいね」と 言って その男の所に

itats ... sosjte ikena koqna tsj sekenna tsj
行って ... そして「どんなぐあいか」と。「世間は」と。
(=あいつ)

atahanda: omansa: natsi narea kora hadakade zenna
「わたしたちはあなた、夏に なれば こりや 裸で 金は

iqtsjanmo iranto jaqde tsj sjotsjuseka nontsjorea e:to
すこしも いらないのだから」と。「焼酎さえ 飲んでいればいいん

jaga ha: mo: omansa: mo. okeraqto goaska. tsj oi
だよ。」「ああもう あなた もうお帰りになるんですか」と。「おい
sjtataka sjotsjudon hjton jadonto. nontsjoqse: omansa:
したたか 焼酎などを 人の 家のものを飲んでいながら あなた ...」

5 tadamodoq tsjua ...
ただ帰り とは ...

6 tadamodoina tsi nnja koa zimo nekaqta ne tsj
「ただ帰りですか」と。「いや これは失礼 だった ね」と
soina:ba sora koke zjuqsen aqde koke jaqtsika. tsj koa
「それならば それ、ここに十銭 あるからここに呉れていこう」と。「これは
sjotsjun koi jaqdo. tsj waiga goqsoi naqtatozja neto
焼酎の 代 だぞ」と。「おまえのごちそうになったのではないん
jaqdo tsj
だぞ」と。

5 u:
うん。

6 nnja koa aigate tsj kora sizoqno sino sjotsjun koi
「いや これはありがたい」と。「こりや 士族の 人が 焼酎の 代
kuijaqta jo tsj mata omae sangobaqkai koq kiq kure
を下さった よ」と。「また おまえ、う合ばかり 買って来て くれ」
tsj n.nja omansa: sogen ijaqdon e: omansa: mo. komea
と。「いや あなた そう おっしゃるけど、ええあなたもう 米は
iqsjuga zjugosen swqto jaga zjuqsen areba omansa:
一升が 十五銭 するの だが、十銭 あれば あなた、
gohjtozja kaemonsa o tsj sen iwazi omansa: sjotsjubaqkai
合一つ(2合5勺)は買えますよ」と。「そう 言わずに あなた、 焼酎ばかり

nontschorazi. soke banno siq ojaqto naraba mata e: sjotsjun
飲んでいないで そこに 番を していらっしゃるのならば またええ, 烧酎の
koi sjotsjun koide tsuiagendonkara koja mo komen koi: simoso
代, 烧酎の 代で 釣り上げなくても これはもう米の 代にしましょう
ja tsj son komen koi ijanna ikanto ja
よ」って。 その 米の 代 言われないと いけないよ。

5 ha: komen ko.i ha:
はあ, 米の 代, はあ。

6 soena jona koq
そんな ようなことだ。

5 soiga sonta ikanimo goahj na:
それが それは いかにも です ねえ。

6 soiga ...
それが ...

5 ko: kagoqmaga na: koa wari kjkoemondo na: ikenka naika
こう, 鹿児島が ねえ, これは 悪く 聞こえますよ ねえ。 どうにか なるか
na: mitonno kikoemonsa o:
ねえ みっともなく 聞こえます よ。
(どんなものでしょうねえ)。

6 nnja omosjteto soi ...
いや おもしろいんだ, それ ...

5 soide na. mukasja na: son na: omansa:ga ijareba sa: e: ma:
それで ねえ, 昔は ねえ その ねえ, あなたが 話せば ねえ, えーまあ
ko.jo na: e: sinmaq tsuga goasjta na:
これを ねえ, ええ, 「新町 というのがありましたねえ。」(と私が言つて)

6 n:
うん。

5 hosto. anohenna iken goasjtaka qtsi ijandoga hosto ataiga
そうすると, 「あの辺は どう でしたか」と (あなたがおっしゃるでしょう。そうすると私が
sjtamaqno kotsu na. sjtamatsja kogen koqga goasjta tsjuto
下町の ことを ねえ, 「下町は こういうことが ありました」というと
qto omansa:ga na: sudaqtsja qta henna iken goasjtakate ko
そすと「あなたが ねえ お育ちになった 辺は どう でしたか」と こう

ijansoga a soino hoga ewa goansanka ... sj tamatsino
おっしゃるでしょう。それの方がよくはありませんか。下町の
ho:o watasiga uke..ba omansa:wa na:... kazijatsjon son
方を私が引受けられぬ、あなたはねえ、加治屋町のその
sizoqsa:taqno na:... soqto ma: ataitaqka: ma: maqno
士族さまたちのねえ... そとまあ私たちからまあ町の
nai ieba goahj na: ... son mo. sizoqsa:tatsja na: son
なにを言えばですねえ... そのもう「士族さまたちはねえ、その
soikoso jokamonno tamoikirazi: jokabuqse: tada waga.
それこそいいものも食べられないで、えらぶってただ自分は
sizoq sizoq tsi ibaq ojaqga tsi.
士族士族といばってらっしゃるよ」と。

6 un
うん。

5 heiminga kaeqte jokamonno tamoqta jutsi sjtansiwa ju:to
「平民がかえっていいものを食べるのだ」と言って下の人たちは言うの
goande nanton siren sizoqno siga ibaigarageq tsi na:
ですから。何だか訳のわからない士族の人がいばりくさって」って。ねえ。
(つまらん)

6 un
うん。

5 an siron getadon hunse: toijaqga tsi heq tsi maqnosia
「あのしゅろの下駄なんかをはいてお通りだよ」って。「ふん」って。町の衆は
ju:to goande na: sizoqno siga soa mukaqno gotsja
(そう)言うのですからねえ。「士族の人が、それは昔のようには
nakatsi soko. ko. sjta hoga omosjtea nakatoka siran
ないのに。」そこをこう(話)した方がおもしろくはないのかしら。
jokabuqse: hara qtsi sjano sino to.qse. tsi kanetsja.
「えらぶってほら」って、「舍の人が通って」って「ふだんは」
tsi jokamonmo ekuwadzi an sino tamoiqta na: karaimon
って「いいものも食べられずに、あの人たちの食べているのはねえ、さつまいもの
nisime agedoqno simeq ojaqta tsi kagoqman sia koa iqki
煮しめ、揚げどうふの(煮しめているのだ)と。「鹿児島の人はこれはたったいま
(下町の)

hamaka: toq kjta tsi ikj qta sasindon tamoqdon an sia tamoja
浜から 取って來た と 生きた 刺身などを食べるけれどもの人たちは食べは
sjande: tsiqse: na. ko. ijan mon goasjta na sjtamaqno
なさらないよと言つてねえこう 言われるものでした。 ねえ，下町の
sia tokuni son kwsaqbamonzennno sia hoqde jadon si nankaa
人は，とくに その クサツ門前の 人は。 それで うちの人などは
na: son jokamonno tamoqta sioja zja tsiosjtade o siojan
ねえ，そのいいものを 食べるのは 塩屋 だ と言つてましたよ。 塩屋の
sia higaseqde na: mo: soke: ziqsen moq kurea ziqsen tamoq
人は 日がせぎで，ねえ もう そこに 10銭 もってくれば 10銭 食べて
oqtaqde soqto sizoqno sia son tameq oqse. na. ironna koto
いたのだから。 そうすると 士族の 人は その，貯めていて ね，いろんなことを
sjaq tejunoga gaqko. dasetai ... qto sjtamaqno sia
なさる。 というのが (標)学校を出したり ・・・ そうすると 下町の 人は
mo sonohi sonohi hataraitatoo minna tamondoga hoide
もう その日 その日 働いたのを みんな 食べるでしょう。 それで
jokamonno tamoqta. son buhjno simo tamoja sjanto na:
いいものを 食べるのは その，武士の 人も 食べやなさらないのだ。 ねえ
maqno simoto iqban siojan siga hinminkuqno siga
町の 人もだ。 一番 塩屋の 人が，貧民くつの 人が
jokamonno tamojan mon zjaqdo tsi iqkasjan mon gasjta
いいものを 食べる もの だぞ と 言い聞かせなさるものでした。
sohjto atainanda na: uqga okaqja zjaqte goahj na: son jo
そすと 私なんかはねえ，家が お菓子屋 なのに です ねえ，そのよく
kwsaqbamonzennni iqto gahjto mata anohen-wa anohenno
クサツ門前に 行くのですよ。 また あの辺は (標)あの辺の
sekaiga aqse. goahjna. iqsen dasjte desu ne: iwajuru beo
世界が あってですねえ， 1銭 出してですねえ いわゆる，(標) べを
(巻貝の種)
hara na. beo tamoqtai na: kanperao jaqtai na: jaq ko:ta
ほら ね，べを 食べたり ねえ，カルメラを やいたりねえ，焼・煮うのは
iqsen wagade kanperao tswkuqta nisen zaq ... son mata
1銭， 自分の店でカルメラを作るのは 2銭 だという ・・・ その また

kanperaga ju hwkurento goande o. soentoga na.
カルメラが よくふくれないのですからねえ。 そんなのが ね、

goasjtaga ara agena hu:kei tsua gowansando
ありましたよ。 あれはあんな 風景 というのはありませんよ。

49075

非売品

1965年10月

国立国語研究所 地方言語研究室

東京都北区稲付西山町

でんわー東京 900-3111